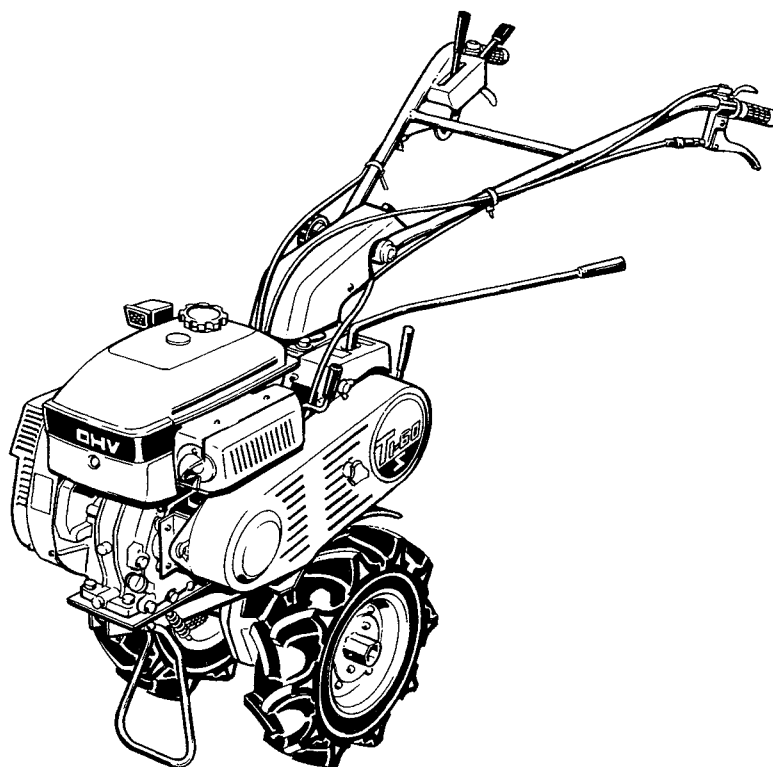


クボタ管理機

取扱説明書

T1 **-40 (Z)**
-55 (Z)
-60 (Z)



J-2181改

ご使用前に必ずお読みください

Kubota

安全に作業するために

安全運転のために、次のことがらを必ず守ってください。

耕うん機・管理機＋安全五憲章

1. 道路走行・ほ場の出入り・車への積降しのときは、必ずロータリの回転を止めます。
2. 農道を走行するときは、スピードを落とし路肩に注意します。
3. ほ場の出入り・車への積降しは上りは前進、下りは後進で行ないます。
4. バックをするときは、スピードを緩め背後の障害物に注意します。
5. 機体の点検・調整・整備は必ず、エンジンを止めてから行ないます。

この機械をお使いになるときは復唱してください。

1. はじめに

取扱説明書をよく読んで、機械の使い方をよく覚えてから使用してください。そして機械を点検し、異常箇所がないか確かめてから使用してください。

2. 燃料の給油とエンジンの始動

- (1)燃料補給をするときは、
 - 必ずエンジンを停止して行ないます。
 - 燃料をこぼさない。
 - こぼしたときは、きれいにふき取ります。
 - 火気厳禁。特に夜間は裸火の下で給油しない。
- (2)密閉した車庫内で、長時間エンジンをかけたままにしておくと、空気を汚しガス中毒を起す危険があります。
- (3)エンジンを始動するときは、主クラッチを切り、主変速レバーを「中立」にしてから行なってください。

3. 前進・バック

発進するときは、周囲の安全を確かめ、機械の付近に人が近づかないようにしてください。また、バックするときには、足元・後方をよく確かめてから、エンジンを低速にしてバックしてください。

4. 作業中

- (1)傾斜地で作業したり、無理な運転をすると機械が転倒することがあり危険です。
- (2)安全カバーなどを取外した状態で運転すると、回転部分に巻込まれる危険があります。
- (3)共同作業がある場合は、動作ごとに合図をかわしてください。
- (4)作業中は機械の近辺に人を近づけてはいけません。

安全に作業するために

5. トラックへの積降ろし

- (1)丈夫なすべり止めをしたアユミ板を確実に固定し、周囲に人がいないことを確認してから行なってください。
- (2)積降ろし中に、トラックが動かないように、必ずトラックのエンジンを止め、サイドブレーキを確実にかけてください。

6. 走行

- (1)高速で道路走行中、操向クラッチは切らないでください。急旋回して危険です。
- (2)下り坂では、クラッチを切ったり、変速を中立にすると、スピードが出すぎて危険ですので、行なわないでください。
- (3)坂道での変速操作は危険です。平坦な所であらかじめ遅い速度に変速し、安全な速度で走行してください。
- (4)坂道で操向クラッチを操作すると、思わぬ方向に機体が曲ることがあります。坂道では速度を遅くし、ハンドル操作でカーブを曲るようにしてください。
- (5)高低差が大きいほ場への出入りは、転倒の恐れがあり、必ずアユミ板を使用してください。
- (6)一般道路上では、自動車に道を譲るなど交通法規・交通道德を守ってください。
- (7)カーブでは、速度を落としてハンドルを操作してください。
- (8)踏切を渡る場合は、必ず一旦停止し、列車通過の有無を確認の上、速やかに渡ってください。

7. その他

- (1)次のような状態では運転しないでください。
 - 飲酒運転。 ● いねむり運転。
 - 病気や薬物の作用で、正常な運転ができないとき。 ● 妊娠中の方。

- (2)だぶついたズボンや上着など、回転部分に巻込まれやすい服装は、たいへん危険です。
- (3)点検・整備・清掃などは、必ずエンジンを止めてから、取扱説明書に従って行ってください。
- (4)作業中又は作業後に、高温部分(マフラなど)に触れるとヤケドをする危険がありますので、必ず冷えてから整備・点検などを行ってください。
- (5)機械を他人に貸す場合は、取扱い方法をよく説明し、「取扱説明書」「納入品安全説明書」をよく読むように指導してください。

★以上、機械の取扱いで起りがちなあやまちを未然に防いでいただくために、主だった注意事項を挙げました。これ以外にも本文の中で **安全ポイント** として、そのつどとり上げております。更に、安全のポイントを抜粋した「納入品安全説明書」を別冊にして添付しておりますので、よくお読みいただいて必ず守ってください。



はじめに

このたびは本製品をお買いあげいただきまして、ありがとうございます。
ました。

この取扱説明書は、管理機の正しい取扱い方法・定期的な点検及び整備について説明してあります。

本機のすぐれた性能を十分に発揮して、安全に快適な運転をしていただくため、本書をよくお読みいただき、十分理解してからご使用くださるとともに、日常の保守点検・整備・給油などを十分に行なって末長くご活用ください。また、お読みになった後必ず大切に保存し、わからないことがあったとき取出してお読みください。

なお、本製品についてより能率よく農作業を行なっていただくために、不断の研究成果を新しい技術として、ただちに製品に取り入れておりますので、お手元の管理機と、この説明書に多少の違いが生じる場合もあります。あらかじめご了承くださいませよう願いたします。

なお、本書では派生形式によって下記の様に表示しています。

型 式	仕 様	(表示内容)
T ₁ -40	S	【S】…[S・SE・SF・SFE] …… 操向クラッチ付
T ₁ -55	S, SE, SF SFE	【E】…[SE・SFE] …… エンジンセルスタータ付
T ₁ -60	S, SE, SF SFE	【F】…[SF・SFE] …… ベルトマルチ変速付

説明は、T₁-60Sを基本とし、T₁-60Sと取扱いが異なる場合は、そのつど追加説明してあります。

※本文中は、全農向けの記号(Z)は省略しております。

目次

サービスと保証について.....	1
各部の名称と装置の取扱い.....	2
各部の名称..... 2	装置の取扱い..... 3
作業前の点検について.....	6
始動前の給油と注油..... 6	毎日始動前の点検..... 7
上手な運転のしかた.....	8
エンジンの始動と停止..... 8	ならし運転(最初の10アール使用まで)..... 9
管理機の運転..... 9	
上手な作業のしかた.....	10
エアクリーナの調節.....10	ハンドル位置の調節.....10
管理機の簡単な手入れと処置.....	12
各部の点検と交換.....12	各部の調整.....13
長期格納時の手入れ.....	16
付表.....	17
主要諸元.....17	標準付属部品.....24
アタッチメント一覧表.....18	特別付属部品.....24
主な消耗部品一覧表.....24	配線図.....25

サービスと保証について

この管理機には、保証書が添付してあります。詳しくは保証書をご覧ください。

なお、ご使用中の故障やご不審な点及びサービスに関するご用命は、お買いあげいただきました販売店・農協・弊社支店又は(株)クボタアグリに、それぞれ「ご相談窓口」を設けておりますのでお気軽にご相談ください。

その際 (1)管理機名称と車台番号

(2)エンジン名称とエンジン番号

を併せてご連絡ください。

◆安全鑑定適合番号

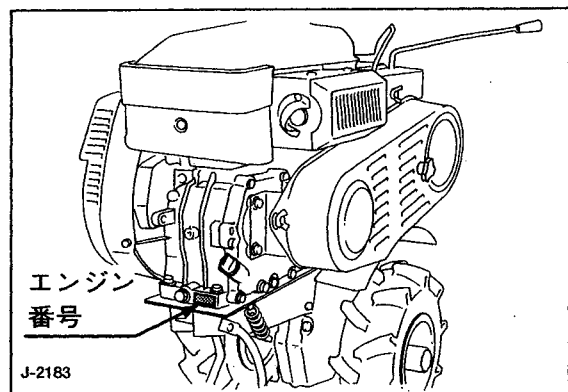
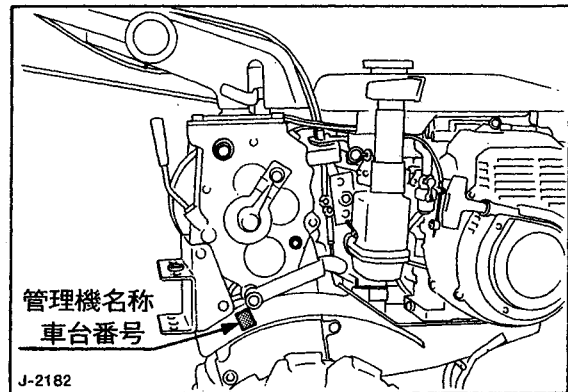
T₁-001(T₁-40) 1202006

T₁-002(T₁-40S) 1202007

T₁-003(T₁-55, T₁-60) 1202008

T₁-004(T₁-55S・SE, T₁-60S・SE) 1202009

T₁-005(T₁-55SF・SFE, T₁-60SF・SFE) ... 1202010



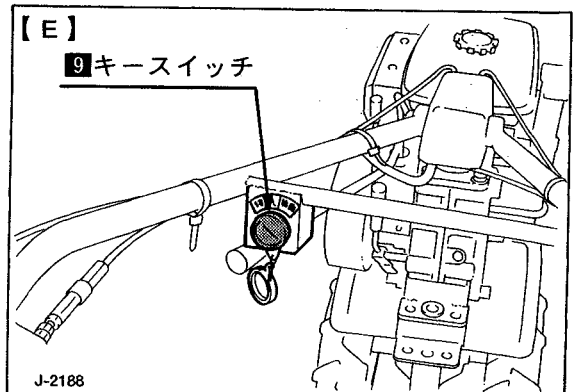
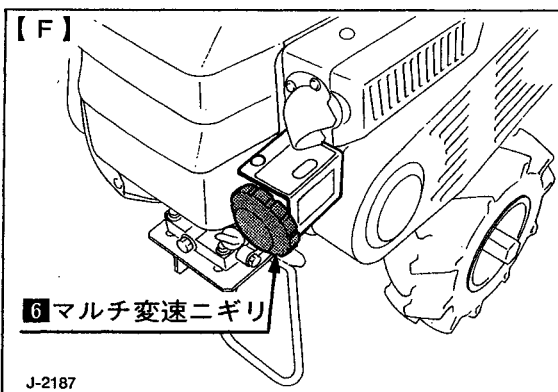
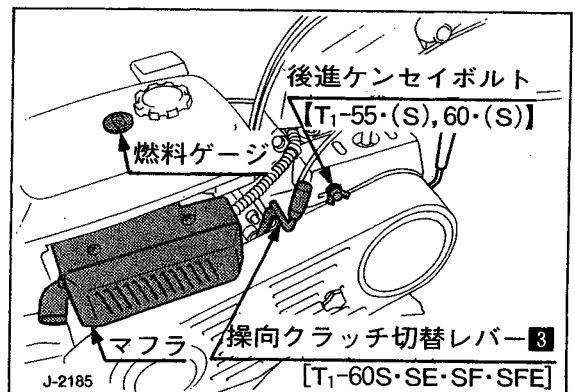
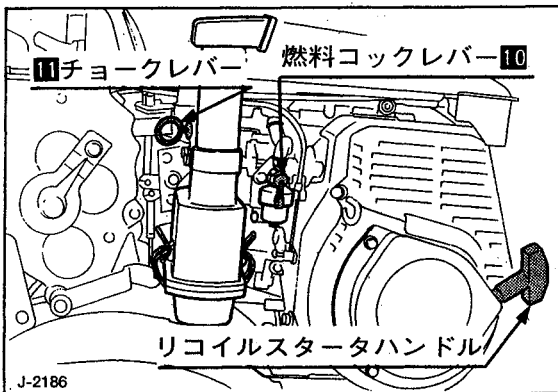
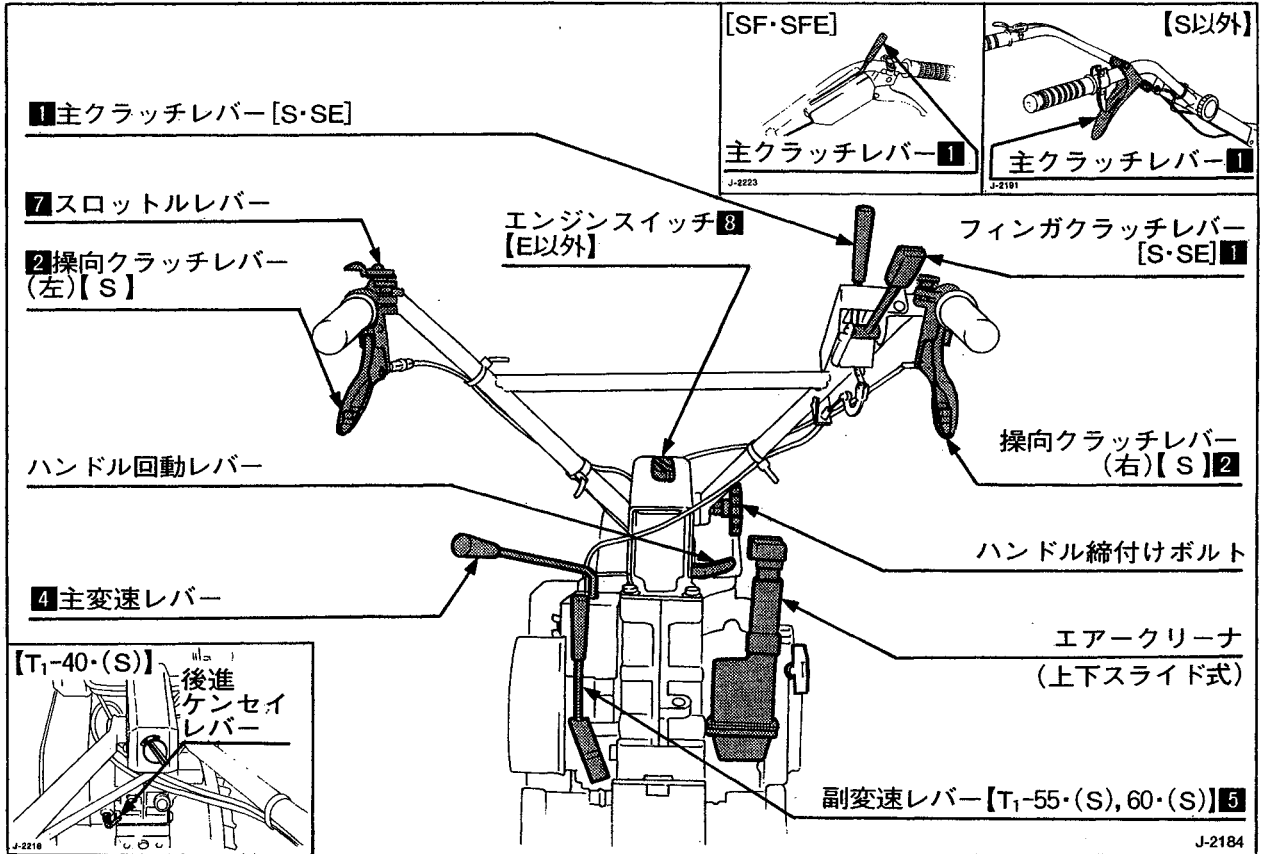
ご 注 意

★トレーラ走行はできません。

小型特殊自動車の認定を受けておりませんので、
一般公道でのトレーラ走行はできません。

各部の名称と装置の取扱い

各部の名称



装置の取扱い

1 主クラッチレバー

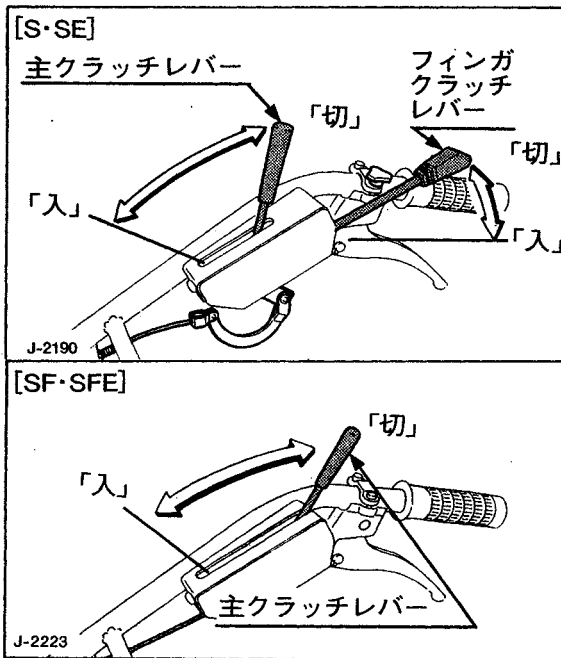
エンジンからの動力を断続します。

◆フィンガクラッチレバー [S・SE]

フィンガクラッチレバーを「入」「切」することで主クラッチの「入」「切」が確実に行なわれます。

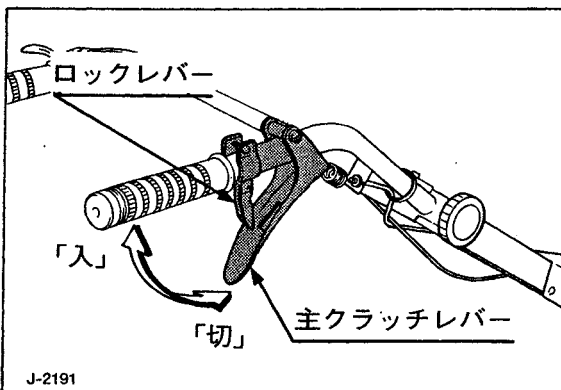
クラッチ「入」……フィンガクラッチレバーを親指で下向きに押すと主クラッチ「入」になります。

クラッチ「切」……フィンガクラッチレバーを中指で持上げると主クラッチ「切」になります。



◆主クラッチレバー [S以外]

レバーを握るとロックレバーが作用して、手を放しても戻りません。ロックレバーを手前に引くと、レバーが戻って主クラッチが切れます。



安全ポイント

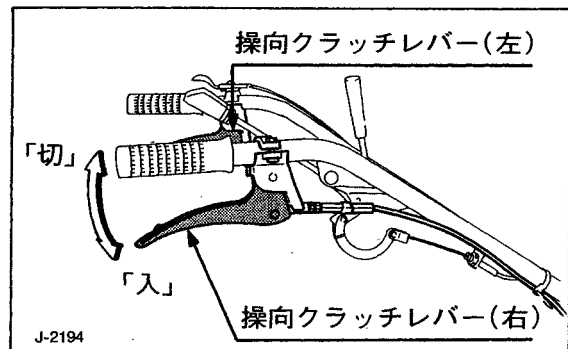
- 傾斜地、狭い場所で作業する場合や後進するときなど、ハンドルが持上がり危険ですので、主クラッチはゆっくり操作してください。

2 操向クラッチレバー (左) (右) [S]

左右それぞれの車軸への動力を断続するレバーです。旋回するときに使用します。

「入」……左側を握ると左に旋回し、右側を握ると右に旋回します。また、両方を同時に握ると両車輪共止まります。

「切」……車輪に伝達している動力が切れて、車輪が止まります。

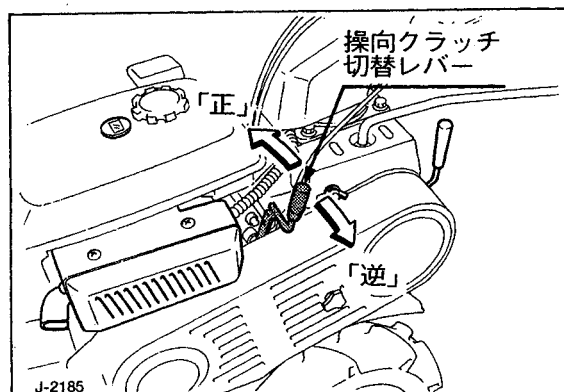


安全ポイント

- 坂道、傾斜地で操向クラッチを切ると、急激に機体の方向が変わって危険ですから、ハンドルのみで操作してください。

3 操向クラッチ切替レバー [T₁-60S・SE・SF・SFE]

ハンドルを正、逆回転時、操向クラッチワイヤの切替えを行ないます。

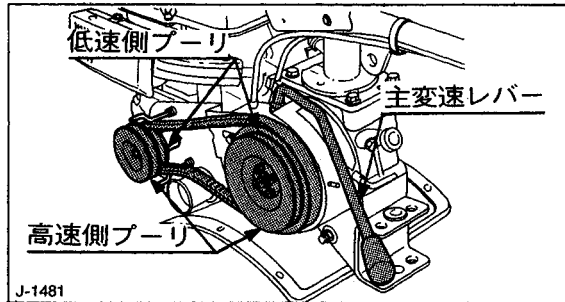


4 主変速レバー

◆【T₁-40・(S)】

変速レバーを左右に操作すると前進2段が選べ、変速レバーを持上げて左(右)に操作すると後進1段(ケンセイ解除時2段)が選べます。

また、Vベルトを掛替えることにより前進4段・後進2段の速度が得られます。

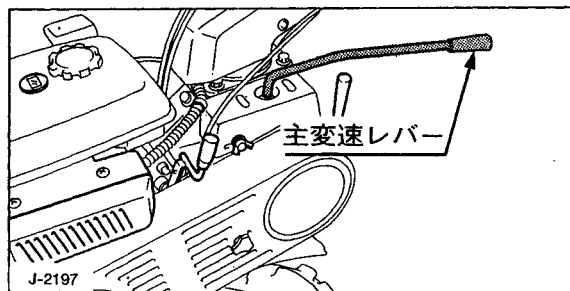


J-1481

◆【T₁-55・(S), 60・(S)】

変速レバーを左右に操作すると前進2段が選べ、変速レバーを持上げて左(右)に操作すると後進1段(ケンセイ解除時2段)が選べます。

また、副変速との組合せにより、前進4段・後進2段の速度が得られます。



J-2197

注意

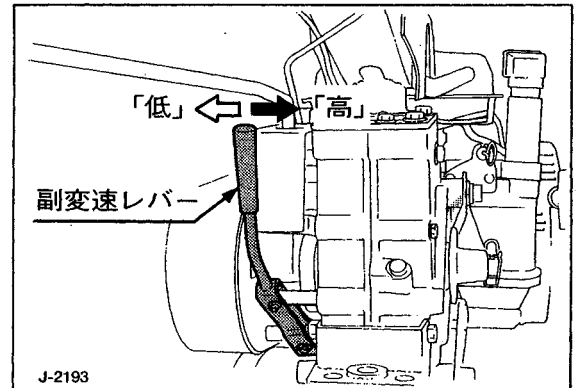
- 前進後進に関係なく変速が入りにくい場合は無理をせず、いちど半クラッチにして再度変速操作をしてください。

安全ポイント

- (1) 誤操作による危険防止のため、変速操作は必ず主クラッチを切ってから行なってください。
- (2) 後進高速は危険です。

5 副変速レバー【T₁-55・(S), 60・(S)】

「高速」「低速」の切替えができます。



J-2193

形式	変速段数		主変速レバー(ガイド)
	主変速	副変速	
T ₁ -40・(S)	前進2段 後進1段 (ケンセイ解除時:2段)	ベルト掛替 (2段)	
T ₁ -55・(S) T ₁ -60・(S)	前進2段 後進1段 (ケンセイ解除時:2段)	ギヤ変速 (2段)	

注意 ● 後進高速は危険です。

6 マルチ変速ニギリ【F】

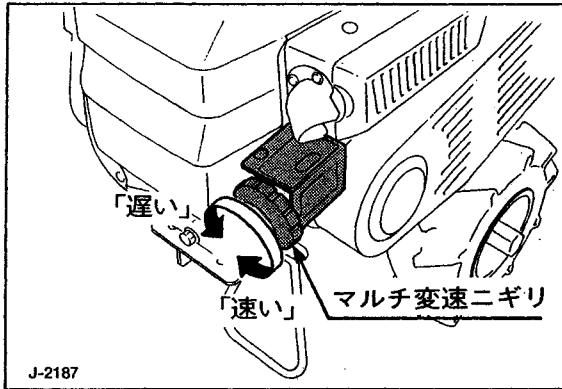
マルチ変速ニギリを「高」位置に合わせると、標準速度に対して1.3倍の車速が得られます。作業に合わせてお選びください。(主要諸元参照)



低……標準形式と同速度。

中……標準に対し1.15倍の速度。

高……標準に対し1.3倍の速度。



J-2187

注意

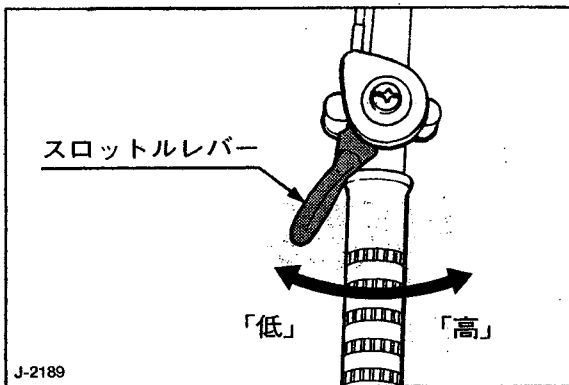
- エンジン停止中は、マルチ変速ニギリを操作しないでください。(ベルト破損の原因となります。)

7 スロットルレバー

エンジンの回転速度を調節するレバーです。

「高」……エンジン回転が上がります。

「低」……エンジン回転下がります。

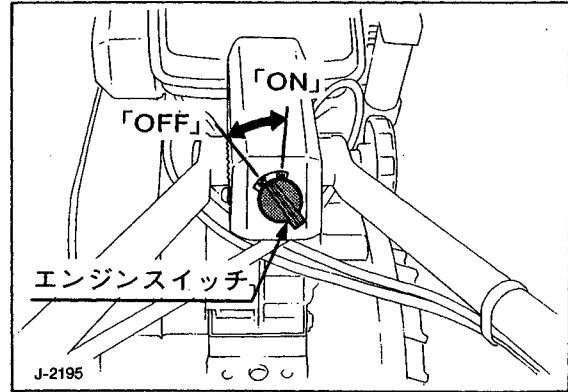


J-2189

8 エンジンスイッチ【E以外】

「ON」……エンジンが始動できる位置。

「OFF」……エンジンが停止する位置。



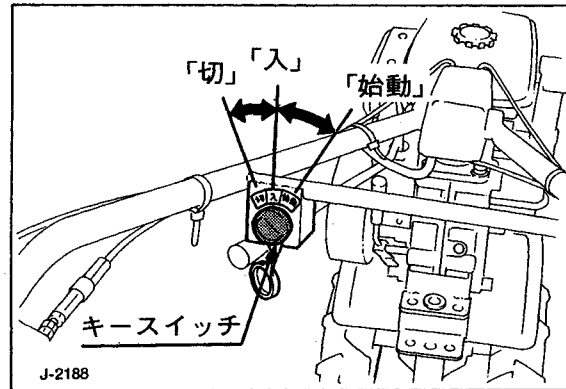
J-2195

9 キースイッチ【E】

「切」……エンジンが停止しキーが抜き差しできる位置。

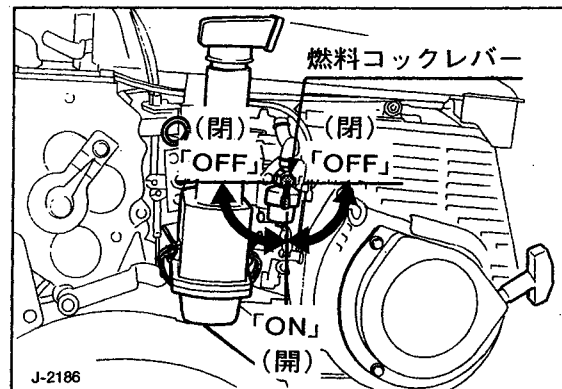
「入」……エンジン回転中の位置。

「始動」……エンジンを始動する位置。



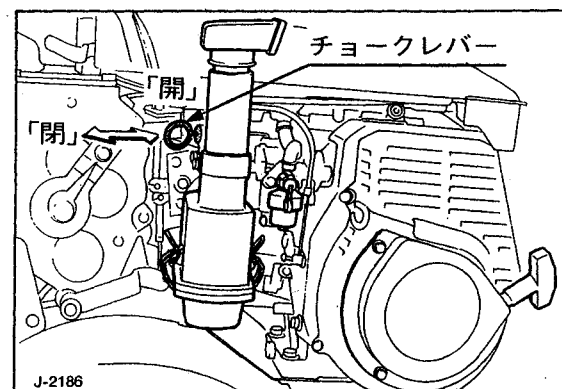
J-2188

10 燃料コックレバー



J-2186

11 チョークレバー



J-2186

作業前の点検について

始動前の給油と注油

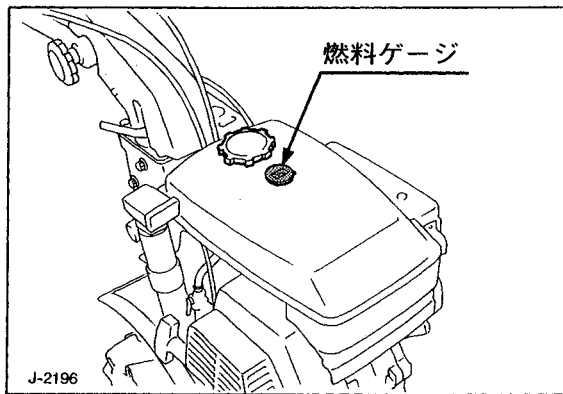
毎日エンジン始動前に、下表の箇所に給・注油してください。

給油箇所	種類	給油量
燃料タンク	自動車用レギュラガソリン (無鉛)	前スタンドを立てて機体を安定させ、 こし網を通して給油口から。 約2.3ℓ
エンジンクランクケース	クボタ純オイル、 (ガソリン・灯油エンジン用) 冬G20, 夏G30	エンジンを水平にして、給油口の口元 まで。 GH120 : 0.55ℓ, GH170 : 0.6ℓ
ギヤケース	クボタ純オイル, M90又はM80B (ミッション用)	スタンドを立てた状態で、検油口から あふれ出るまで。 T ₁ -40・(S) : 約1.5ℓ, T ₁ -55・(S), 60・(S) : 約2.0ℓ
クラッチレバー、テンションアーム支点 各ワイヤ調節部	クボタ純オイル、 (ガソリン・灯油エンジン用) 冬G20, 夏G30	適量

(1)燃料補給の際は、ゴミや水が混入しないようにしてください。

●燃料ゲージ

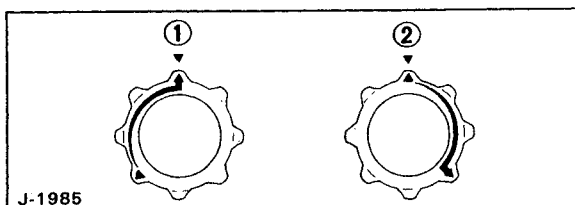
燃料タンク内の残量がわかります。



(2)燃料キャップが締まっているかを確認してください。

●フューエルキャップの締付け方

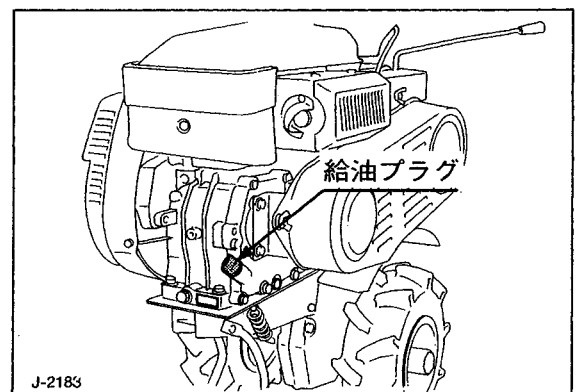
①②の順にマークを合せて締付けてください。



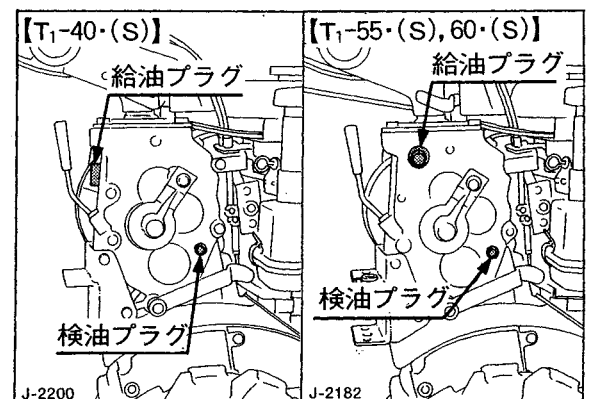
安全ポイント

- (1)給油中はエンジン停止・火気厳禁。くわえ煙草での給油はしないでください。
- (2)燃料がこぼれたときはきれいにふき取ってください。

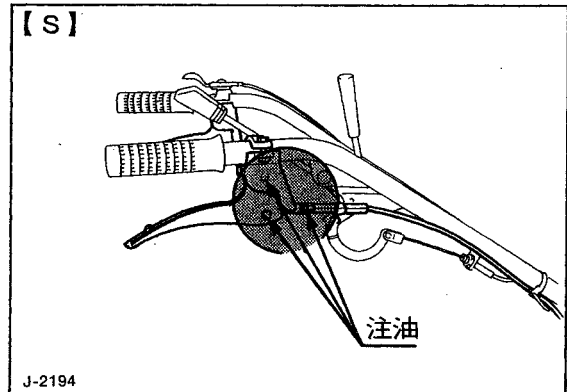
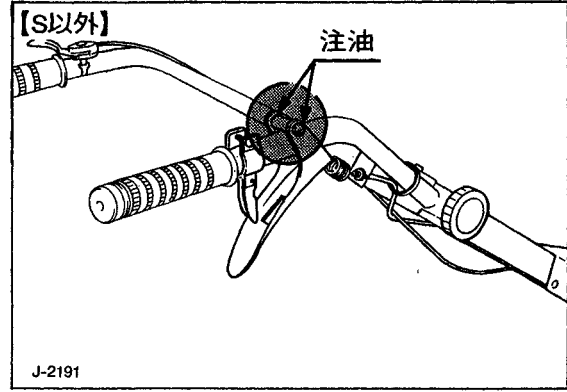
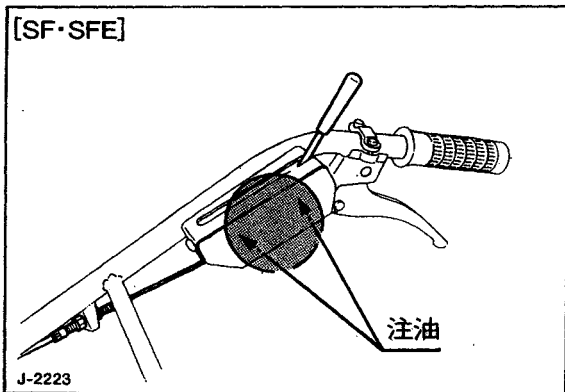
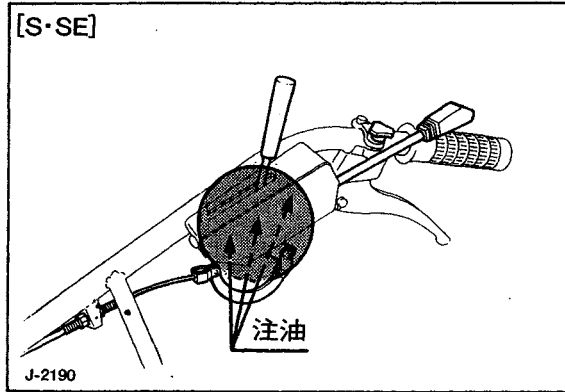
●エンジンオイル



●ミッションオイル



●各種ワイヤ



毎日始動前の点検

故障を未然に防ぐには、機械の状態をいつもよく知っておくことが大切です。

毎日始動前に、必ず仕業点検(毎日始動前の点検)を行なってください。

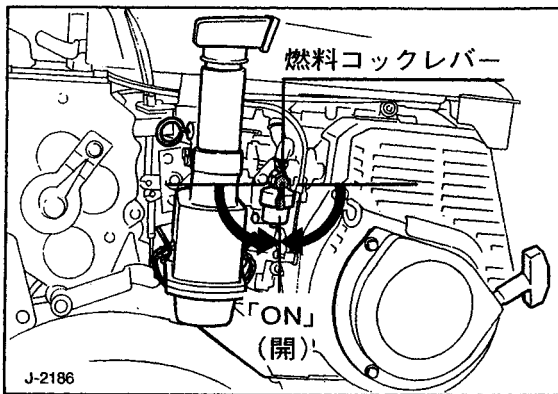
- (1) エアークリーナエレメントの汚れ。
(13ページ参照)
- (2) タイヤの空気圧、及び摩耗、損傷。
(15ページ参照)
- (3) 各部の油もれ。
- (4) 各部の損傷、及びボルト、ナットのゆるみ。

上手な運転のしかた

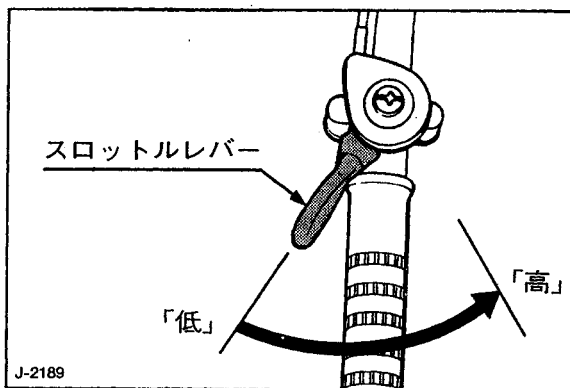
エンジンの始動と停止

■始動のしかた

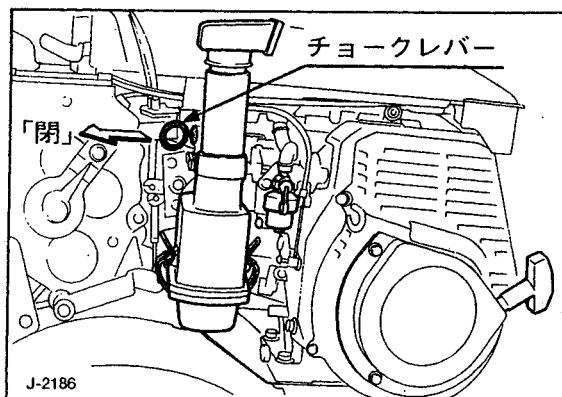
- ①主クラッチレバーが「切」、主変速レバーが「中立」の位置にあることを確認します。
- ②燃料コックを開きます。



- ③スロットルレバーを「高」の位置にします。

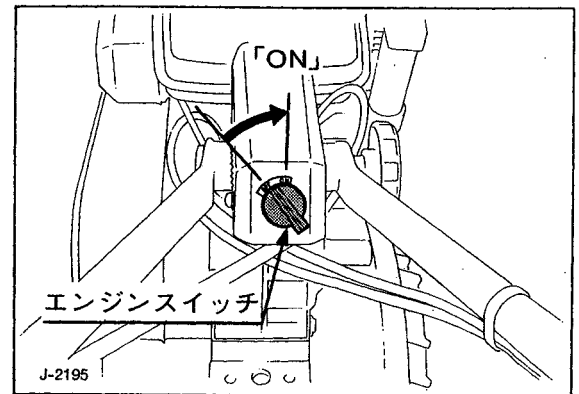


- ④チョークレバーを引き「閉」にします。



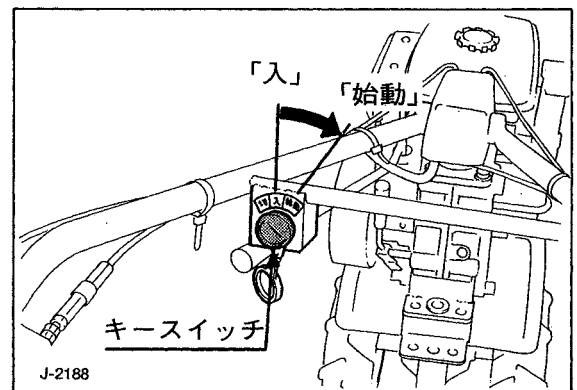
⑤【E以外】

エンジンスイッチを「ON」にします。



【E】

キーを「入」位置から更に「始動」位置まで回すとエンジンが始動します。エンジンが始動したところでキーから手を放してください。キーは自動的に「入」位置に戻ります。

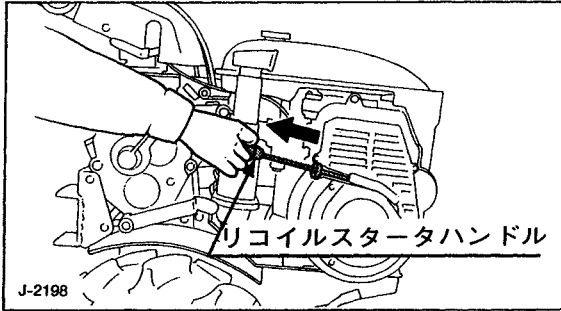


注意

- (1)エンジンを始動するときは、主クラッチレバーを必ず「切」にしてください。
- (2)寒冷時(5℃以下)の場合は、リコイル始動を行なってください。
- (3)始動はキースイッチを「入」位置して⑥の手順に従ってください。
- (4)バッテリー上がりを防ぐため、スタータモータは連続して5秒以上回さないでください。5秒間回してもエンジンが始動しなかったときは、20秒以上待つて再度スタータキーを回してください。

- ⑥ リコイルスタータハンドルを握って、勢いよく引張ります。エンジンが始動したら、リコイルスタータハンドルを静かに元に戻してください。

（リコイルスタータハンドルは両引きになっていますので前、後どちらの方向にも使用できます。）



安全ポイント

- (1) エンジンを始動するときは、主クラッチレバーを必ず「切」にしてください。
- (2) リコイルスタータの引張る方向に人がいないか、突起物・障害物がないか確かめてから始動してください。

- ⑦ エンジンの運転調子を見ながら、チョークレバーを徐々に戻します。（開く）
- ⑧ 2～3分暖機運転を行ってから、作業を始めてください。

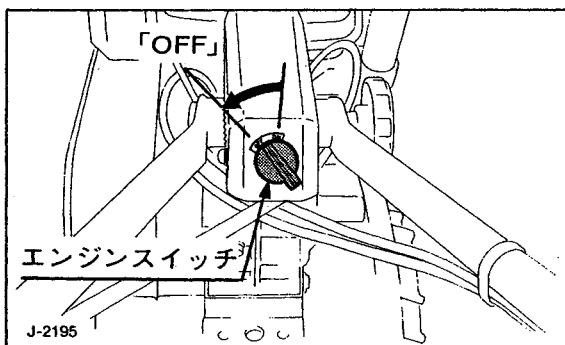
安全ポイント

- (1) マフラの排気出口方向に、燃えやすいものがないか確認してください。
- (2) エンジン運転中、マフラに手を触れないでください。

■停止のしかた

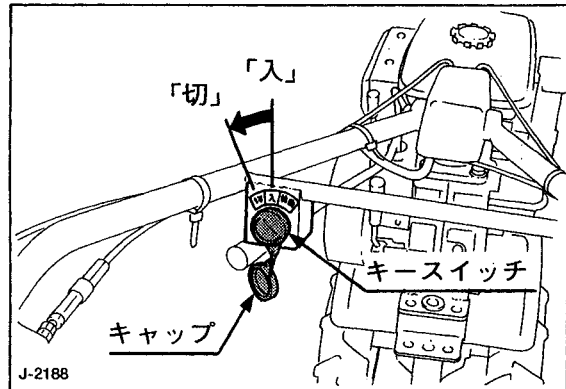
- ① スロットルレバーを「低」にします。
- ② 【E以外】

エンジンスイッチを「OFF」にすると、エンジンが停止します。



【E】

キーを「切」位置に戻し、スタータスイッチからキーを抜いてキャップをかぶせてください。



- ③ 燃料コックを閉じます。

安全ポイント

- エンジン停止直後は、マフラが熱くなっていますから、手を触れないようにしてください。

車両で運搬するときの注意

■燃料コックレバーを「閉」にする

燃料コックレバーを「閉」にしないで運搬したとき、次の現象が見られます。

- 機体の振動で気化器針弁の振れ
 - エンジンクランクケース内への燃料の流入
 - エアークリーナへの燃料の流入
- などからエンジン始動が困難な場合がありますので、必ず「閉」にしてください。

管理機の運転

- ① 主クラッチレバーが「切」の位置にあることを確認の後、主変速レバーを必要な変速位置に入れます。
- ② 主クラッチレバーを「入」にすると発進します。

ならし運転

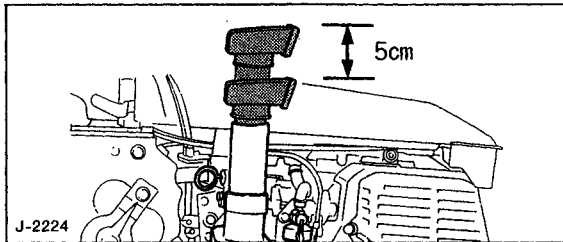
（最初の10アール使用まで）

この期間中は各部になじみをつけるため、エンジンを高速回転させたり、過酷な使用は避け、無理をさせないようにしましょう。

上手な作業のしかた

エアクリーナの調節

エアクリーナの吸気口が上方5センチまでスライドします。作業に応じ吸気口の位置を調節してください。

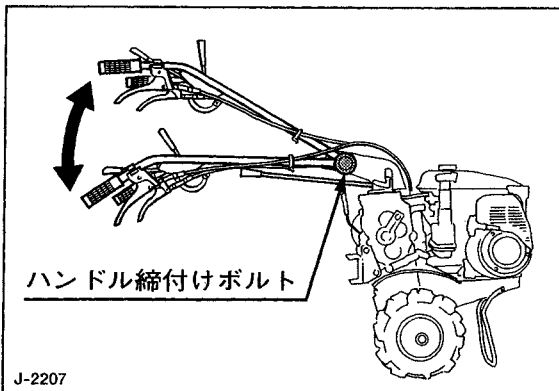


ハンドル位置の調節

■ハンドルの上下調節

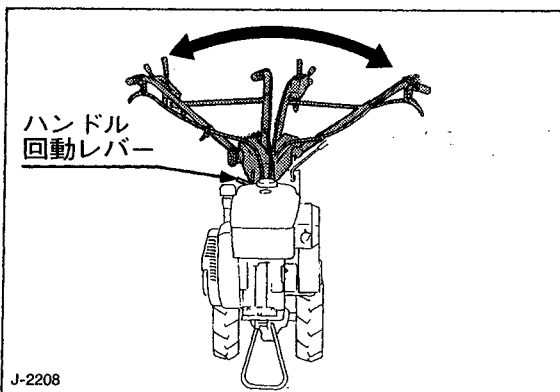
ハンドル締付けボルトを4～5回転程ゆるめて、希望する高さに調節してください。

手で締付けてボルトがガタつく場合は、六角部分をスパナで締付けてください。

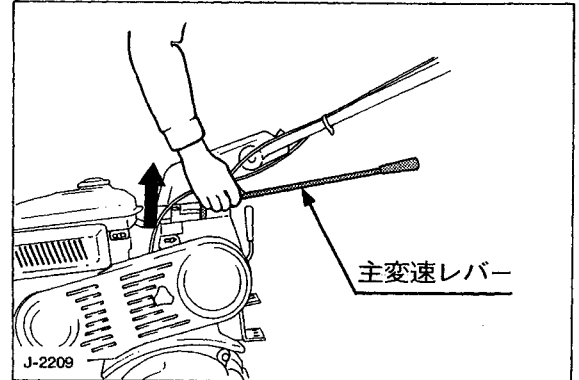


■ハンドルの回動

- ①ハンドル回動レバーを持上げることにより、左右それぞれ2段階に角度の調節ができます。(ハンドル逆向きの場合は右に1段階)

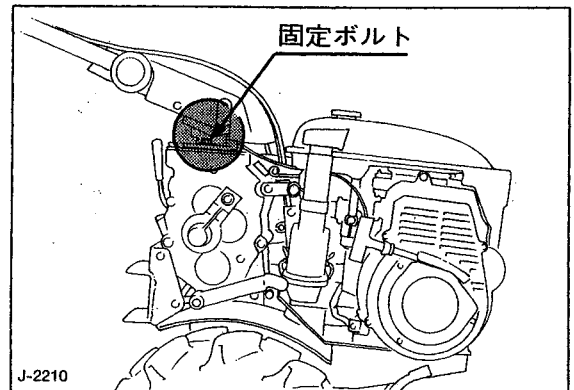


- ②主変速レバーの根元を持上げて、ハンドルを調節した位置へ合わせてセットしてください。



注意

- ハンドル中央位置のみで長期間使用するときには、必ず固定ボルトを締付けて使用してください。(固定ボルトは付属品箱の中に入っています。)

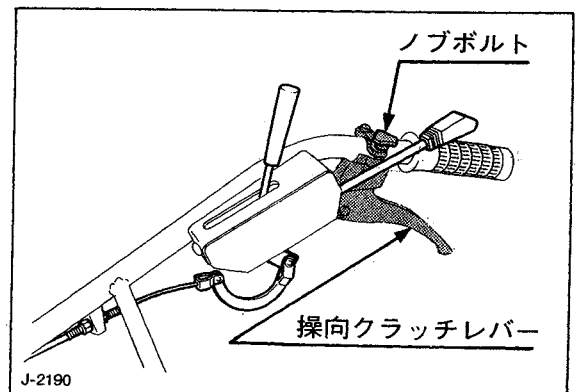


■ハンドルの逆向き

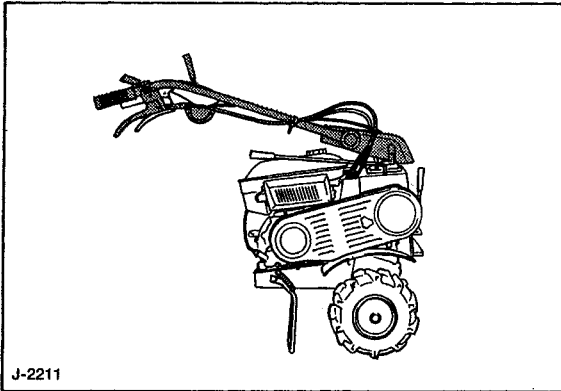
【T₁-40・(S), 55・(S), 60】

- ①主変速レバーを「中立」にします。
- ②主変速レバーの、根元を持上げて逆向きにします。
- ③ [T₁-40S
T₁-55S・SE・SF・SFE]

ノブボルトをゆるめて操向クラッチレバーを外してください。



- ④ ハンドル回転レバーを持上げて、ハンドルを左方へ回転すると、逆向きになります。

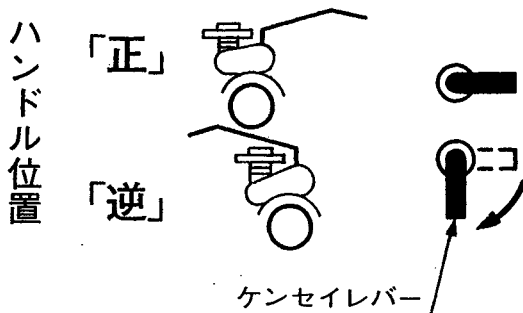


- ⑤ [T₁-40S
T₁-55S・SE・SF・SFE]

操向クラッチレバーの左右を入替えて取付け、ノブボルトを締付けます。

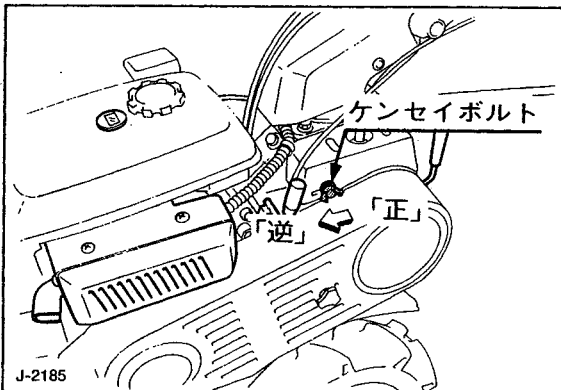
- ⑥ [T₁-40・(S)](後進ケンセイレバー)

後進ケンセイレバーを下図のように移動させてください。



- ⑦ [T₁-55・(S), 60](後進ケンセイボルト)

後進ケンセイボルトをゆるめ「逆」位置へ移動させて、締付けてください。



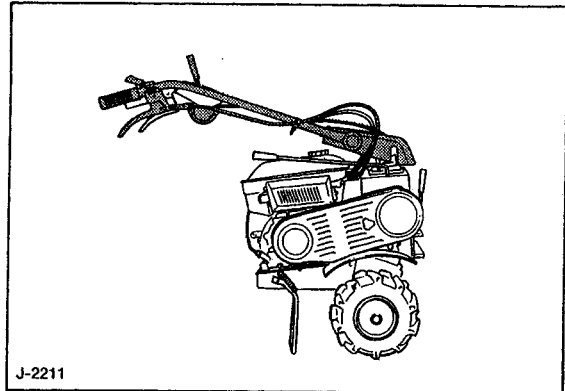
安全ポイント

- ケンセイ装置を切替えずに作業すると高速になりすぎて危険です。必ず逆位置へ切替えて作業してください。

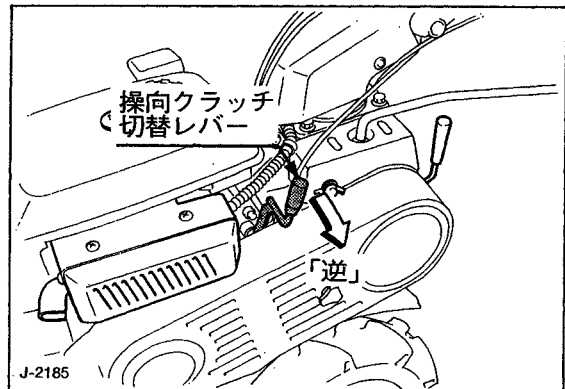
■ ハンドルの逆向き

[T₁-60S・SE・SF・SFE]

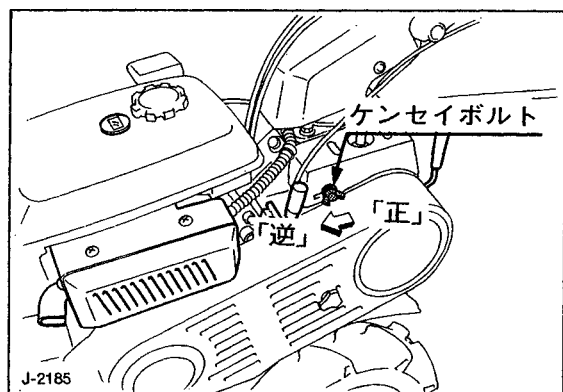
- ① 主変速レバーを「中立」にします。
- ② 主変速レバーの、根元を持上げて逆向きにします。
- ③ ハンドル回転レバーを持上げて、ハンドルを左方へ回転すると、逆向きになります。



- ④ 操向クラッチ切替レバーを「逆」位置へ切替えてください。



- ⑤ 後進ケンセイボルトをゆるめ「逆」位置へ移動させて、締付けてください。



安全ポイント

- ケンセイボルトを切替えずに作業すると高速になりすぎて危険です。必ず逆位置へ切替えて作業してください。

管理機の簡単な手入れと処置

各部の点検と交換

安全ポイント

給排油・点検・調節・清掃中はエンジンを停止して行なってください。

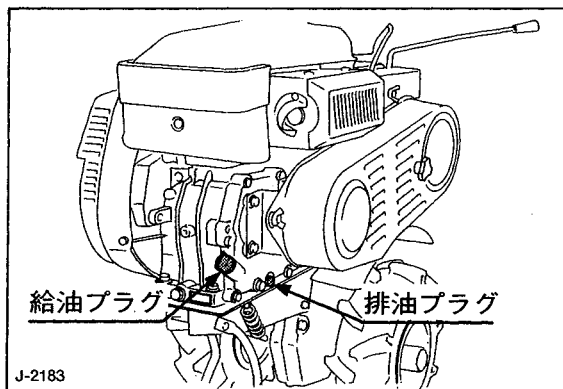
オイルを交換する場合は、まず旧油を排出しますができるだけケース内のゴミも同時に排出させるために、運転使用後、オイルが暖まっている状態のとき、排出してください。

項目	交換		オイルの種類
	第1回め	以後	
エンジン オイル	20時間 使用后	50時間 使用ごと	クボタ純オイル (ガソリン・灯油用) 冬G20, 夏G30
ミッション オイル	20時間 使用后	年1回	クボタ純オイルM90 又は、M80B (ミッション用)

■エンジンオイルの交換

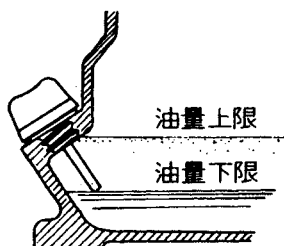
◆排油のしかた

前スタンドを立てて、給油プラグを外し、そのあと排油プラグを取外し、排出してください。



◆給油のしかた

前スタンドを立てて、スタンドの下に台をおき、エンジンを水平にして、給油口の口元まで入れてください。



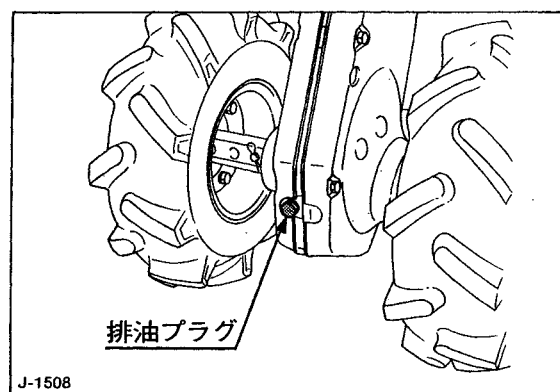
注意

- 粗悪なオイルを使用しますと、エンジンの寿命を急激に縮めますので、販売店・農協でクボタ純オイルG20又はG30と指定の上、お求めください。

■ミッションオイルの交換

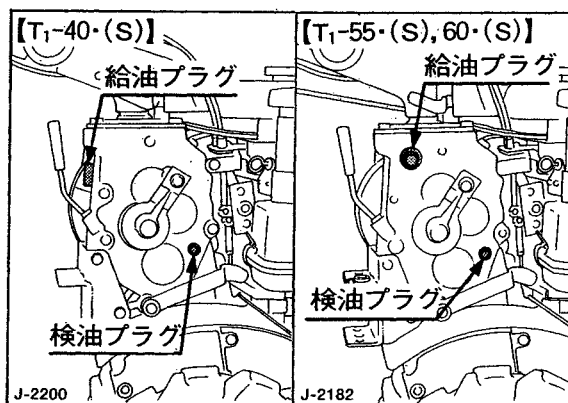
◆排油のしかた

できるだけ機体を後に傾けるようにして、排油プラグを取外し、排油してください。



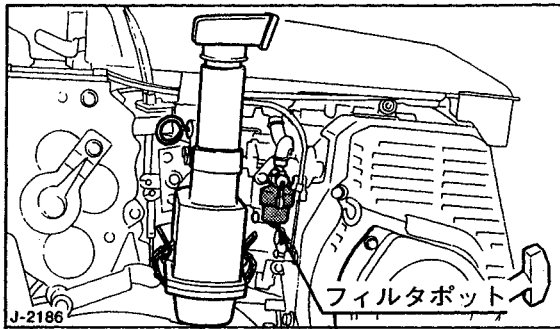
◆給油のしかた

前スタンドを立てた状態で給油プラグを外し、検油口から油があふれるまで給油してください。



■燃料フィルタポットの清掃

フィルタ内に水やゴミがたまっているときは、燃料コックレバーを「閉」にし、フィルタポットを取外して、ガソリンできれいに洗浄してください。



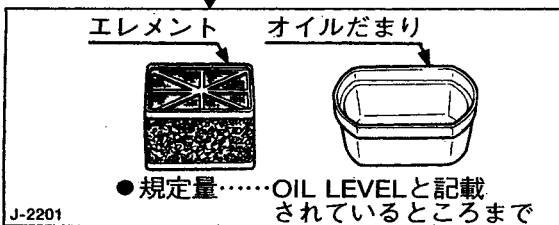
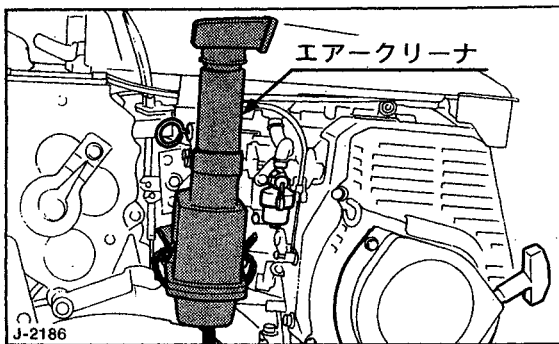
注意

- 取付け時、燃料もれのないように確実に締付けてください。

■エアークリーナエレメントの清掃

中のエレメントを取外し、白灯油で洗い、エレメントの白灯油を振切って取付けてください。汚れたまま使用しますと、エンジンの出力低下や故障の原因になります。オイルだまりはよく洗浄し、新しいオイルを規定量入れてください。

(エンジンオイルSC級以上)

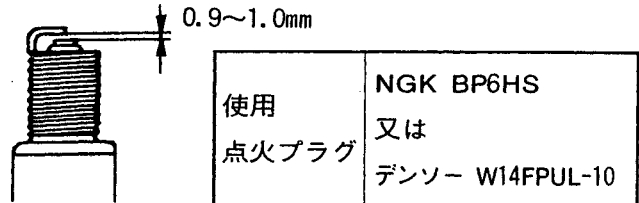


注意

- エレメントに使用しているスポンジは、機械の保管状態により変質したりもろくなったりしますので6ヶ月毎に点検してください。エレメントに傷みが発生した場合、そのまま使用するとエンジンの寿命を縮めますので新しいものと交換してください。

■点火プラグの調節・清掃

- ① プラグ用ボックススパナでプラグを外して清掃します。プラグはフロントカバー締付けボルトを外し、カバーを外して取出します。
- ② 電極のすきまが0.9~1.0mmになるように調節してください。
- ③ 点検調節は6ヶ月に1回行なってください。



注意

- 締付け時は、ネジ山をつぶさないよう、はじめ手で締込んでから、ボックススパナで締付けてください。

各部の調整

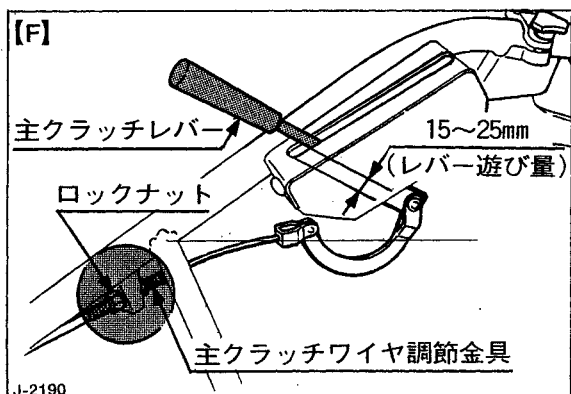
■主クラッチワイヤの調節

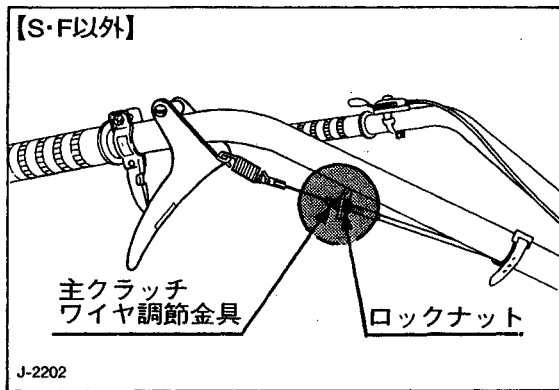
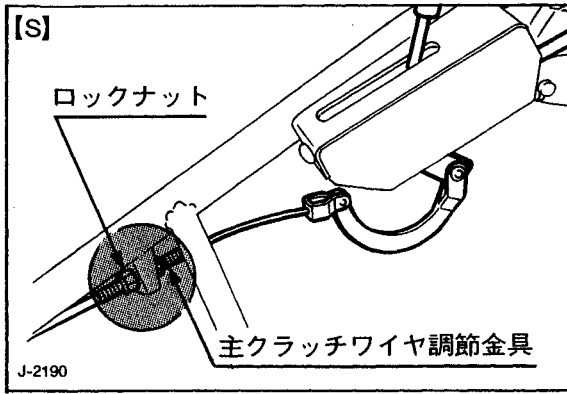
主クラッチレバーは、運転操作の源となる重要なレバーですので、確実に断続できるように、次のことからについて調整してください。

主クラッチを入れてもベルトがスリップして動力を伝達しない場合、また主クラッチを入れるとベルトが張りすぎてレバーが重すぎるような場合などは、ワイヤ調節金具でテンションプーリを調節してください。

なお、使用初期はベルトが伸びやすいため、10時間使用後ワイヤを再調整してください。

ベルトがスリップする場合	調節金具を長くする。
主クラッチレバーが重すぎる場合	調節金具を短くする。



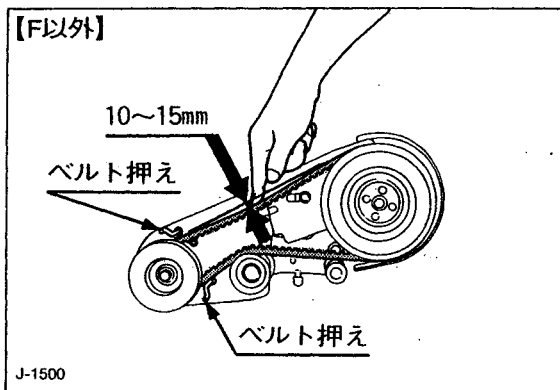


■ベルトの調節

主クラッチを入れた状態でベルト中央部を指先で押えて10～15mmたわむ程度に調節してください。

【T₁-40・(S)】

高速側・低速側にベルトを掛替えた場合、主クラッチ「入」の状態、ベルト押えとベルトが離れ、主クラッチ「切」の状態、ベルト押えがベルトを軽く押える程度に調節し、つれ回りのないようにしてください。



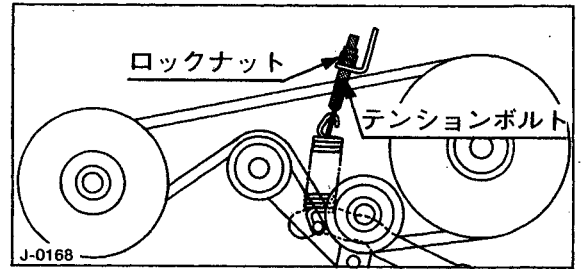
注意

【T₁-40・(S)】

- ベルトは低速側プーリに掛けて調節してください。(図J-1500参照)

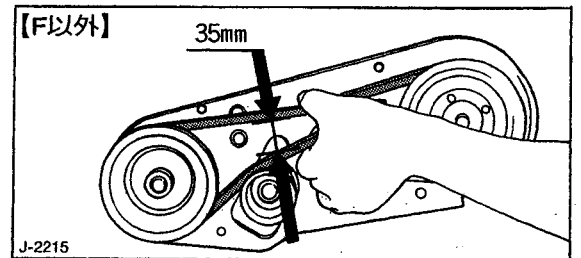
【F】

ロックナットをゆるめ、テンションボルトを伸縮させてテンションプーリの張りを調節してください。



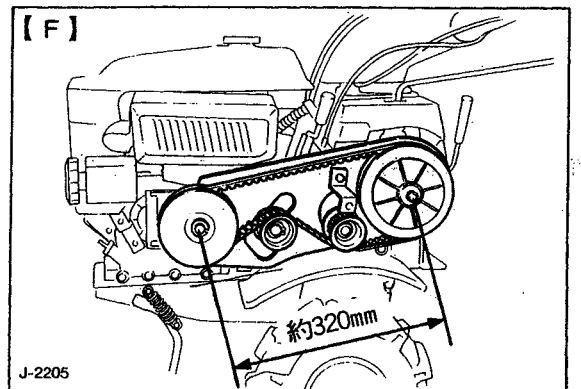
■新しいベルトに交換する場合

新しいベルトに交換する場合は、ベルト中央部を指ではさんですき間を約35mmぐらいにして、エンジン固定ボルトを締付けてください。



【F】

ベルト交換後、軸間を約320mmぐらいにしてエンジン固定ボルトを締付けてください。



安全ポイント

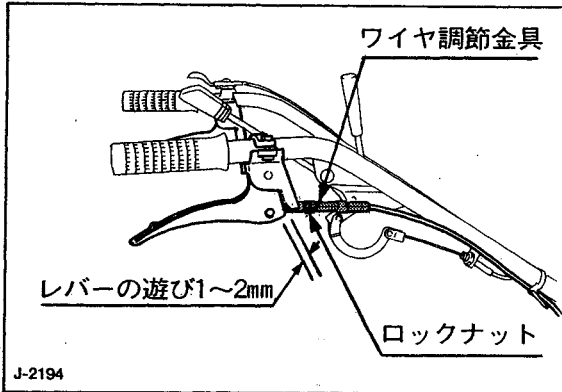
- (1)ベルト調節、ベルト掛替えを行なう場合は、必ずエンジンを停止して行なってください。
- (2)調整と各部の締付けが終わってからの確認は、主クラッチを切り、エンジンを始動して、主クラッチを「入」のときベルトが作動し、「切」のときに停止するか確認してください。
- (3)調整、掛替えが終わったら必ずベルトカバーを取付けてください。

■操向クラッチの調節

操向クラッチレバーを握っても操向クラッチが切れにくい場合、また操向クラッチレバーを放しても入りにくい場合及びハンドル逆位置のときに戻りにくい場合は、調節金具のロックナットをゆるめて調節します。

切れにくい場合……調節金具を長くします。

戻りにくい場合……調節金具を短くします。



調節後はロックナットを確実に締付けてください。

■タイヤの空気圧の調節

空気圧が高すぎても低すぎても、タイヤの寿命を縮めますから、定期的に空気圧を調べ、適正になるように調節してください。

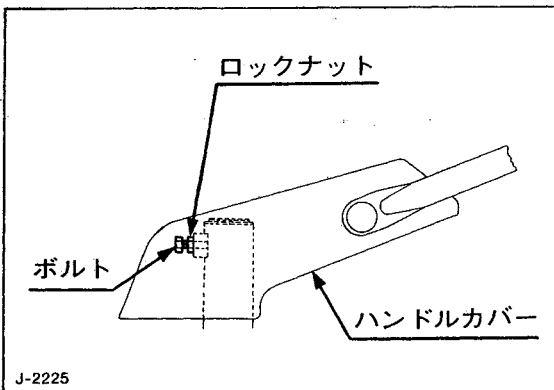
適正空気圧	1.2~1.4kg/cm ²
-------	---------------------------

空気を入れるには、エアーコンプレッサ、又は自動車などのタイヤに空気を入れる高圧手押しポンプを用いてください。

■ハンドル回動時のあそび調節

ボルトを締込み、止まった位置より1/6回転ぐらい戻した位置で、ロックナットを固定してください。

(ハンドル回動が重くならない程度に調節します。)



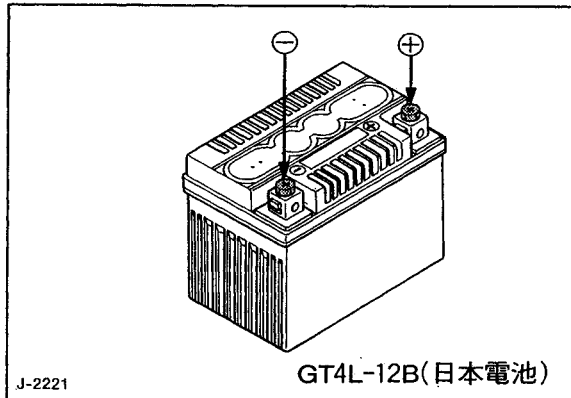
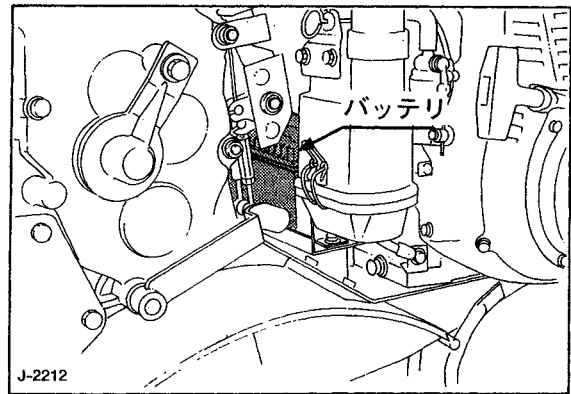
■バッテリーの点検と取扱い

- ① バッテリーからコードを外すときは、必ず⊖側から外してください。(⊕側から外すと、工具などが接触した時にショートすることがあります)
- ② 取付けるときは、必ず⊕側から取付けてください。
- ③ バッテリー⊕ターミナルのゴムキャップは必ず取付けておいてください。

◆バッテリーの充電方法

注意

- (1) 充電はエンジンの運転で行ない、取外して充電機での充電はしないでください。
- (2) バッテリーの充電が必要なときは、リコイルスタータハンドルで始動してください。



◆バッテリー液量の点検

この管理機には、密閉式のメンテナンスフリーバッテリーが装備されております。バッテリー液の点検、補給は不要です。

注意

- 密閉式バッテリーですので、液口キャップは絶対に取外さないでください。

長期格納時の手入れ

■使用後の手入れ

使用後は、必ずその日のうちに清掃を行ない、各部に付いている土やゴミを落とし、各しゅう動部はさびないように油を塗布してください。

特にファンカバー内にゴミが詰まると、エンジンの焼付きなどの原因になりますので、よく点検・清掃を行なってください。

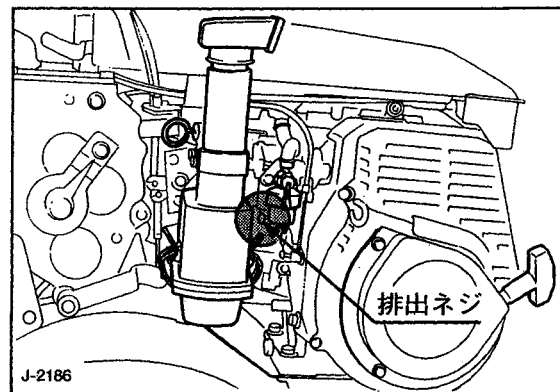
■長期格納時の注意

使用後の清掃と同じく、各部に付着している泥やゴミを水で洗い落とし、各部の水分を乾いた布などで十分にぬぐい取り、摩擦しゅう動部、及び塗料のはがれたところなどには、さびないように油脂を塗布してください。

- (1)主クラッチレバーは「切」の位置にして、保管します。
- (2)燃料は全部抜取っておきます。
- (3)エンジンオイルを交換し、各部をきれいに清掃します。
- (4)エアクリナーエレメントは、きれいに清掃しておきます。ゴミがこびりついて次回使用の際、清掃が困難になります。
- (5)エンジンのシリンダ内に湿気が入って、始動が困難になるのを防止するため、リコイルスタータハンドルを引張って、圧縮位置で止めておきます。
- (6)バッテリーのコードは、必ずアース側(⊖側)を外してください。
- (7)カバーをかけ、湿気やホコリのない場所に置いてください。カバーはエンジンが冷えていることを確認した上で、かけてください。

■燃料の抜き取り

使用後、燃料をそのままにしておくと、燃料タンクや気化器内のガソリンが気化して、次の始動が困難になることがあるので、全部抜取ってください。燃料タンク内はポンプなどを使用して抜取り、気化器内は排出ネジをゆるめて全部抜取ってください。



安全ポイント

- 燃料がこぼれたときは、きれいにふき取ってください。

付表

主要諸元

商 品 名		T ₁ -40	T ₁ -40S	T ₁ -55	T ₁ -55S	T ₁ -55SE	T ₁ -55SF	T ₁ -55SFE	T ₁ -60	T ₁ -60S	T ₁ -60SE	T ₁ -60SF	T ₁ -60SFE		
大 き さ	全 長(mm)	1420			1480					1480					
	全 幅(mm)	580			600					600					
	全 高(mm)	995			1000					1020					
	重 量(kg)	53	56	63	66	72	70	76	67	70	76	71	77		
エ ン ジ ン	名 称	GH120-T		GH170-TA		GH170-TA-8	GH170-TA	GH170-TA-8	GH170-T		GH170-T-8	GH170-T	GH170-T-8		
	種 類	空冷4サイクルガソリンエンジン(OHV)													
	定格出力(ps)/ 定格回転速度(rpm)	2.8(4.0)/1800			4.0(5.7)/1700					4.3(6.2)/1800					
	総 排 気 量(cc)	121			169										
	燃料・タンク容量(l)	自動車用レギュラガソリン(無鉛) 2.3													
伝 動 方 式	始 動 方 式 (自動減圧装置付)	リコイル		リコイル		リコイル セルスタータ	リコイル	リコイル セルスタータ	リコイル		リコイル セルスタータ	リコイル	リコイル セルスタータ		
	エンジン～第1軸	SB 36インチ		SB 40インチ			特殊ベルト		SB 40インチ		特殊ベルト				
	第1軸～車軸	ギヤ、チェン													
	第1軸～PTO軸	第1軸にPTO軸													
タ イ ヤ	3.50-5(3.50-7)			3.50-5 (3.50-7)					3.50-7 (4.00-7)						
主 ク ラ ッ チ	ベルトテンション (F:乾式多板クラッチ)														
操 向 ク ラ ッ チ	なし	ボール式		なし	ボール式				なし	ボール式					
変 速 段 数	主 変 速	前進	2段			2段									
		後進	1段(2段)			1段(2段)									
	副 変 速	ベルト掛替			レバー操作(替えプーリはベルト掛替による方法)										
走 行 部	輪 距 の 範 囲(mm)	150~250	190~290	200~250	190~290			200~250	190~290						
	車軸(径×長さmm)	25(六角対辺23)×138(オイルチューブ付 操向クラッチ無378 操向クラッチ付416)													
	標 準 タ イ ヤ	350-5(286)			350-5(286)					350-7(324)					
走 行 部	走 行 速 度 (km/h)	前 進	プーリ(70×150) (92×130)	標準プーリ (90×150)	替えプーリ (120×123)	マルチ変速プーリ	標準プーリ (90×150)	替えプーリ (120×123)	マルチ変速プーリ	標準プーリ (90×150)	替えプーリ (120×123)	マルチ変速プーリ	標準プーリ (90×150)	替えプーリ (120×123)	マルチ変速プーリ
			1.04	0.41	0.68	0.41~0.56	0.49	0.82	0.49~0.67						
			1.62	0.79	1.32	0.79~1.08	0.95	1.58	0.95~1.28						
			3.96	2.04	3.40	2.04~2.77	2.44	4.08	2.44~3.32						
		後 進	1.04	0.41	0.68	0.41~0.56	0.49	0.82	0.49~0.67						
			1.62	0.79	1.32	0.79~1.08	0.95	1.58	0.95~1.28						
			3.96	2.04	3.40	2.04~2.77	2.44	4.08	2.44~3.32						
			6.18	3.92	6.54	3.92~5.33	4.70	7.85	4.70~6.39						
PTO軸回転速度(rpm)	低 800 高 1248	992		1656		992~1349 比 1:1.36		1050		1754		1050~1425 比 1:1.36			
安全鑑定適合番号	1202006	1202007	1202008	1202009			1202010		1202008	1202009		1202010			
安全鑑定型式名	T ₁ -001	T ₁ -002	T ₁ -003	T ₁ -004			T ₁ -005		T ₁ -003	T ₁ -004		T ₁ -005			

アタッチメント一覧表

	品番	品名	仕様	用途	採用機種			兼用機種
					T ₁ -40 T ₁ -40S	T ₁ -55 T ₁ -55S	T ₁ -60 T ₁ -60S	
車 輪	91054-5014-0	45パイプ車輪	外径45cm ラグ幅12cm	培土作業のけん引	○	○	○	TX300 TX400 TX500
	91055-0011-0	50パイプ車輪	外径50cm ラグ幅12cm	培土作業のけん引	○	○	○	TX300 TX400 TX500
	92057-5013-0	75マルチ車輪	外径75cm	マルチ作業のけん引	○	○	○	TX300 TX400 TX500
	92059-5011-0	95マルチ車輪	外径95cm	マルチ作業のけん引	○	○	○	TX300 TX400 TX500
	91033-8013-0	スプリングロータ	外径38cm	中耕, 培土	○	○	○	TX300 TX400 TX500
	91033-5061-0	350ホークカルチ車輪 スリーブ付	外径35cm	中耕, 培土	○	○	○	TX300 TX400 TX500
	91033-5071-0	350スパイクカルチ車輪 スリーブ付	外径35cm	中耕, 培土	○	○	○	TX300 TX400 TX500
	91033-5161-0	350スパイクカルチ車輪 スリーブ付	外径35cm	中耕, 培土	⊙	⊙	⊙	TX300-S TX400-S TX500-S
	91033-8061-0	380ホークカルチ車輪 スリーブ付	外径38cm	中耕, 培土	○	○	○	TX300 TX400 TX500
	91034-0062-0	400スパイクカルチ車輪 スリーブ付	外径40cm	中耕, 培土	○	○	○	TX300 TX400 TX500
	92033-9631-0	340鉄車輪 スリーブ付	外径34cm	溝幅25cm以下の けん引作業	○	○	○	TX300 TX400 TX500
	91033-0015-0	390鉄車輪	外径39cm	砂地などに於ける けん引作業	○	○	○	TX300 TX400 TX500
	91034-0011-0	40テーパカルチ車輪	外径40cm, 砕土除刃付	畝間の中耕除草	○	○	○	TX300 TX400 TX500
	類	91094-0011-0	40スロープ車輪アッシ	外径40cm	傾斜地, 軽しょう土の ロータリ用	○	○	○
91160-0210-0		TX代かきロータ	外径40cm	代かき, 砕土整地	○	○	○	TX400 TX500
91160-0220-0		TX双子ロータ	外径40cm	代かき, 砕土整地		○	○	TX400 TX500
91161-0210-0		TX田打ロータ	外径40cm	湿田耕起, 代かき	○	○	○	TX300 TX400 TX500
91161-0012-0		152湿田ロータ	外径40cm	湿田耕起, 代かき	○	○	○	TX300 TX400 TX500
口 タ 類		91152-0110-0	ニュー8連ワンダー ロータ	外径40cm 耕幅94cm	荒起こし	○	○	○
	91150-4023-0	4連花形ロータアッシ	外径38cm 耕幅32~68cm	畝間中耕除草	○	○	○	TX300 TX400 TX500
	91151-6120-0	360ナタ爪ロータ 2形6連	外径36cm 耕幅33~86cm	耕起砕土	○			TX300
	91151-4220-0	360ナタ爪ロータ 2形4連	外径36cm 耕幅33~59cm	耕起砕土	○			TX300
	91156-0017-0	ドラムロータ	外径38cm 耕幅79cm	耕起作業	○	⊙	⊙	TX300 TX400-S TX500-S
	91156-0018-0	延長ドラムロータ	外径38cm 耕幅109cm	耕起作業	○	⊙	⊙	TX300 TX400-S TX500-S
	91156-0580-0	TXラグロータ	外径40cm 耕幅89cm	耕起作業	○	○	○	TX300 TX400 TX500
	91156-0590-0	TX500ラグロータ	外径40cm 耕幅87cm	耕起作業		⊙ _(T₁-55)	⊙ _(T₁-60)	TX500
	91156-0610-0	TXメディロータ	外径40cm 耕幅90cm	耕起作業	○	○	○	TX500

※⊙：操向クラッチ付のみ

	品番	品名	仕様	用途	採用機種			兼用機種
					T ₁ -40 T ₁ -40S	T ₁ -55 T ₁ -55S	T ₁ -60 T ₁ -60S	
ロータ類	91156-0510-0	TX角ロータ22形	外径40cm耕幅76cm	耕起作業	○	Ⓢ	Ⓢ	TX300 TX400-S TX500-S
	91156-0520-0	TX500角ロータ22形	外径40cm耕幅76cm	耕起作業		Ⓢ	Ⓢ	TX500
	91150-4130-0	360花形ロータアッシ4連	外径36cm耕幅32~68cm	中耕除草, 砕土	○	○		TX500
ロータ付属部品	91156-2011-0	角ロータ浮力板1	1形R, L各7組	湿田耕起用	○	○	○	TX300 TX400 TX500
	91156-2012-0	延長ロータ浮力板1	1形R, L各3組	湿田耕起用	○	○	○	TX300 TX400 TX500
	91156-2013-0	104ロータ浮力板	1形R, L各5組 2形R, L各2組	湿田耕起用	○	○	○	TX300 TX400 TX500
	91156-2014-0	延長浮力板2	2形R, L各3組	湿田耕起用	○	○	○	TX300 TX400 TX500
	92156-2011-0	角ロータ浮力板2	2形R, L各7組	湿田耕起用	○	○	○	TX300 TX400 TX500
	92156-2012-0	延長浮力板3	3形R, L各3組	湿田耕起用	○	○	○	TX300 TX400 TX500
	92156-2014-0	428浮力板	2形R, L各3枚	湿田耕起用	○	○	○	TX300 TX400 TX500
	91188-0017-0	土寄せ板N5	R, L各9枚	畝盛りの土寄せ	○	○	○	TX300 TX400 TX500
	91188-0018-0	延長板N5	R, L各3枚	畝盛りの土寄せ	○	○	○	TX300 TX400 TX500
91094-5011-0	ロータデスク	外径45cm	傾斜地の高畝 ラグロータ併用	○	○	○	TX300 TX400 TX500	
サポート抵抗棒	91201-1214-0	ロータリ用サポート		中耕ロータリ用 培土機, 作溝機	○	○	○	TX300 TX400 TX500
	91316-0018-0	抵抗用サポート		抵抗棒	○	○	○	TX300 TX400 TX500
	92316-0011-0	調節式サポートB		レーキ, 培土機	○	○	○	TX300 TX400 TX500
	92316-0012-0	サポート		レーキ, 培土機	○	○	○	TX300 TX400 TX500
	91316-0015-0	抵抗棒(傾斜地用)			○	○	○	TX300 TX400 TX500
	91316-1011-0	湿田抵抗棒			○	○	○	TX300 TX400 TX500
	91316-1018-0	T2フリー抵抗棒2形	前後左右差動式		○	○	○	TX300 TX400 TX500
	92316-1042-0	角ロータ傾斜地抵抗棒		角ロータ併用	○	○	○	TX300 TX400 TX500
	92316-1101-0	標準傾斜地抵抗棒			○	○	○	TX300 TX400 TX500
	91335-1011-0	湿田尾ソリ		角ロータ併用	○	○	○	TX300 TX400 TX500
92221-7082-0	ロータリサポートFB			○	○	○	TX300 TX400 TX500 多段ロータリ用	
ロータリ類	91201-1023-0	中耕ロータリアッシ	耕幅20~30cm	中耕, 土揚げ, 畝作り		○	○	TX400 TX500
	91201-3052-0	RX3中耕ロータリ アッシ	カバー上下開閉式 耕幅20~32cm	中耕, 土揚げ, 畝作り		○	○	TX400 TX500
	91201-3068-0	RX3正逆転ロータリ 42アッシ	カバー上下開閉式 耕幅30~42cm	中耕, 土揚げ, 畝作り		○	○	TX400 TX500
	91201-3055-0	RX3ハウスロータリ				○	○	TX400 TX500
	91201-3036-0	RX3土揚げロータリ 150形	耕幅15~17cm	ネギ, 麦の土揚げ カルチ車輪付		○	○	TX400 TX500

※Ⓢ：操向クラッチ付のみ

	品番	品名	仕様	用途	採用機種			兼用機種
					T ₁ -40 T ₁ -40S	T ₁ -55 T ₁ -55S	T ₁ -60 T ₁ -60S	
口 タ リ 類	91201-3035-0	RX3土揚げロータリ 180形	耕幅15～20cm	ネギ、麦の土揚げ カルチ車輪付		○	○	TX400 TX500
	91201-3038-0	RX3逆転土揚げ ロータリ150	耕幅13～16cm 土揚げ高さ40～50cm	コンニャク		○	○	TX400 TX500
	91201-3033-0	RX3土揚げロータリ 砂地アッシ	溝幅18cm	砂地に於ける ネギ土揚げ		○	○	TX400 TX500
	91201-3022-0	RX3イチゴロータリ アッシ	耕幅32cm爪軸ナシ	イチゴの畝盛作業 イチゴラセンを付けて使用		○	○	TX400 TX500
	91201-3042-0	RX3ネギ掘りロータリ	掘取深さ50cmまで	ネギの掘取り		○	○	TX400 TX500
	91211-3203-0	RX3フロンタリ	耕幅30～50cm	果樹園除草		○	○	TX400 TX500
	91201-6100-0	RX3麦用 正逆ロータリ15	耕幅15cm	麦の土入れ		○	○	TX400 TX500
	91201-6200-0	RX3麦用 正逆ロータリ25	耕幅25cm	麦の土入れ		○	○	TX400 TX500
	91201-4700-0	RX3多段ロータリ (PTO付)アッシ	耕幅30～42cm	中耕, 土揚げ, 畝作り		○	○	TX400 TX500
	91201-4500-0	RX3カセットロータリ	耕幅20～32cm	中耕, 土揚げ, 畝作り		○	○	TX400 TX500
	91201-4600-0	RX3カセット土揚げ ロータリアッシ	耕幅15cm	土揚げ		○	○	TX400 TX500
	92201-5500-0	RV3爪軸全旋回 ロータリ	ロータリ 耕幅30～42cm 爪径32.6cm	中耕培土, 畝盛, 溝掘	○	○	○	TX300(SW) TX400(SWL) TX500(SWL)
	91201-4100-0	TX300 中耕ロータリ爪アッシ	耕幅20～32cm	中耕培土	○			TX300
	91201-4200-0	TX300 フロンタリアッシ	除草幅30～50cm	果樹園除草	○			TX300
	91201-4300-0	TX300 正逆転ロータリアッシ	耕幅30～42cm	中耕, 土揚げ	○			TX300
	91201-1208-0	ロータリ用アタッチメント 中耕ロータリ爪アッシ	爪軸R, L各1ヶ 爪 R, L各5本	TX300 中耕用, フロンタリに併用		○	○	TX400 TX500
溝 器 培 土 器	92221-7021-0	小川3号作溝器	溝幅9cm畝高30cm	作溝, 培土作業	○	○	○	TX300 TX400 TX500
	92221-7022-0	小川4号作溝器	溝幅12cm畝高30cm	作溝, 培土作業	○	○	○	TX300 TX400 TX500
	92221-7023-0	小川5号作溝器	溝幅15cm畝高35cm	作溝, 培土作業	○	○	○	TX300 TX400 TX500
	91221-2002-0	作溝器特殊3号	溝幅9cm畝高40cm	作溝, 培土作業	○	○	○	TX300 TX400 TX500
	91221-2003-0	作溝器特殊4号	溝幅12cm畝高40cm	作溝, 培土作業	○	○	○	TX300 TX400 TX500
	91221-7011-0	作溝器特殊35号	溝幅10.5cm	作溝, 培土作業	○	○	○	TX300 TX400 TX500
	92221-3016-0	開閉培土板1号	刃先12.5cm 培土幅20～42cm	作溝, 培土作業	○	○	○	TX300 TX400 TX500
	92221-3017-0	開閉培土板2号	刃先14.5cm 培土幅25～60cm	作溝, 培土作業	○	○	○	TX300 TX400 TX500
	92221-3018-0	開閉培土板3号	刃先6cm 培土幅31～53cm	作溝, 培土作業	○	○	○	TX300 TX400 TX500
	92223-2012-0	畑用開閉大培土器	溝幅23～50cm畝高29cm	作溝, 培土作業	○	○	○	TX300 TX400 TX500
	92223-2013-0	畑用開閉特大培土器	溝幅23～63cm畝高30.8cm	作溝, 培土作業	○	○	○	TX300 TX400 TX500
	92223-3230-0	畑用差込培土器	溝幅40～46cm畝高29cm	作溝, 培土作業	○	○	○	TX300 TX400 TX500
92223-3240-0	畑用差込培土器	溝幅40～46cm畝高29cm	作溝, 培土作業	○	○	○	TX300 TX400 TX500	

※◎：操向クラッチ付のみ

	品番	品名	仕様	用途	採用機種			兼用機種
					T ₁ -40 T ₁ -40S	T ₁ -55 T ₁ -55S	T ₁ -60 T ₁ -60S	
作 溝 器 ・ 培 土 器	98612-4623-0	M形培土器(B)	溝底幅12cm 溝幅25～65cm	作溝, 培土作業	○	○	○	TX300 TX400 TX500
	98612-4723-0	M形培土器(B)(尾輪付)	溝底幅12cm 溝幅25～65cm	作溝, 培土作業	○	○	○	TX300 TX400 TX500
	98612-4823-0	M形溝浚機(B)	溝底幅12～15cm 溝幅50～55cm	作溝, 培土作業	○	○	○	TX300 TX400 TX500
	92280-3002-0	クボタ高畝マルチZ形	畝高15～40cm 畝幅50～90cm	高畝用(けん引用)	◎	◎	◎	TX300-S TX400-S TX500-S
	92280-5012-0	けん引マルチF形	畝高15～40cm 畝幅50～90cm		◎	◎	◎	TX300-S TX400-S TX500-S
	91280-9101-0	K2けん引マルチアッシ				◎	◎	
	91280-9106-0	KW-2けん引マルチアッシ				◎	◎	
	91280-9201-0	KM-2けん引マルチアッシ				◎	◎	
カ ル チ ベ ー タ	91283-0013-0	ライトカルチベータ	3本	中耕除草作業	○	○	○	TX300 TX400 TX500
	92283-0013-0	3本爪カルチベータ	3本全幅15～45cm	中耕除草作業	○	○	○	TX300 TX400 TX500
	92283-0014-0	5本爪カルチベータ	5本全幅15～45cm	中耕除草作業	○	○	○	TX300 TX400 TX500
	98619-2861-0	フロント型 多畦カルチベータ		中耕除草作業		◎	◎	
片 培 土	91230-1001-0	M形双用片培土	耕幅20cm耕深15cm	培土作業	○	○	○	TX300 TX400 TX500
	91230-2001-0	T形双用片培土			○	○	○	TX300 TX400 TX500
草 刈 機 類	91155-8014-0	草削ロータ	外径30cmナタ爪方式	除草	○	○	○	TX300 TX400 TX500
	91164-0022-0	草削カゴロータ2形	外径30cmカゴ方式	除草	○	○	○	TX300 TX400 TX500
整 形 機	92221-5080-0	Fガタロータリ マルチアッシ	畝幅70～110cm	平畝同時作業		○	○	新採用
ラ セ ン ス キ 類	92170-1023-0	ラセンスキ	外径38cm取付幅87cm	掘割り, 土寄せ, 車軸用	○	○	○	TX300 TX400 TX500
	92170-1033-0	砂地ラセンアッシ	畝幅75～90cm 畝高25～30cm	砂地に於ける掘割	○	○	○	TX300 TX400 TX500
	92191-0106-0	残幹処理刃		小形ラセン タバコロータ用	○	○	○	TX300 TX400 TX500
ハ ロ ー ・ レ ー キ	92270-1011-0	整地板付スパイク ハローC	整地幅94cm	砕土整地	○	○	○	TX300 TX400 TX500
	92270-1019-0	スプリングレーキ	整地幅120cm	砕土整地	○	○	○	TX300 TX400 TX500
	92270-1101-0	スパイクハローC	整地幅100cm	砕土整地	○	○	○	TX300 TX400 TX500
	91270-1110-0	代かきレーキ1000 アッシ	整地幅100cm	砕土整地	○	○	○	TX300 TX400 TX500
そ の 他	91170-1183-0	T30ロータチューブ	対辺2.3cm外径4.4cm 長さ25cm	車軸ラセンスキ用	○	○	○	TX300 TX400 TX500
	91312-1031-0	T3丸ホイールチューブ 1600アッシ	内径2.5cm外径3.9cm 長さ16.3cm		○	○	○	TX300 TX400 TX500
	91312-1311-0	T3丸ホイールチューブ 1600アッシ(1本)	内径2.5cm外径3.9cm 長さ16.3cm		○	○	○	TX300 TX400 TX500
	61551-8360-0	フロントヒッチ 95カンビ	本機付属なし	ヒッチ幅95cm 塗装色(赤1号)	○	○	○	併用
	62523-8110-0	バランススイート アッシ	12kg+8kg=20kg		○	○	○	旧62081- 8110-0

※◎：操向クラッチ付のみ

	品番	品名	仕様	用途	採用機種			兼用機種	
					T ₁ -40 T ₁ -40S	T ₁ -55 T ₁ -55S	T ₁ -60 T ₁ -60S		
その他	61551-8350-0	バランスウエイト カンピ	□ウエイトシジボウ バランスウエイト5kg		○	○	○		
	61441-5121-3	バランスウエイト		塗装色(赤1号)	○	○	○	61011- 5121-3 色違い	
	91201-2363-0	ハネアゲツメヒダリ	回転径32.8cm	溝作り, 土入れ	○	○	○	TX300 TX400 TX500	
	91201-2364-0	ハネアゲツメミギ	回転径32.8cm	溝作り, 土入れ	○	○	○	TX300 TX400 TX500	
	91201-2365-0	ハネアゲヘンケイツメ ヒダリ	回転径32.8cm	溝作り, 土入れ	○	○	○	TX300 TX400 TX500	
	91201-2366-0	ハネアゲヘンケイツメ ミギ	回転径32.8cm	溝作り, 土入れ	○	○	○		
	98619-2761-0	ディスク覆土機				○	○		
	91201-0511-0	ムギ用部品アッシ		中耕ロータリ2形 (91201-1051-0のみ)					
	91201-2061-0	R32ロータリ用ステー							
ホ ー ク ロ ー タ 類	98612-4023-0	ミラクルロータ(B) (ミヤマル)	外径40~45cm耕幅110cm	耕起作業	○	○	○	TX300(S) TX400(S) TX500(S)	
	98612-4123-0	延長ミラクルロータ (B-150)(ミヤマル)	外径45cm全長150cm	耕起作業	○	○	○	TX300(S) TX400(S) TX500(S)	
	98612-4223-0	ミラクル抵抗棒 (ミヤマル)		耕起作業	○	○	○		
	98603-0542-0	TXフォークロータ (サノ)	外径40~44cm	深耕作業		○	○	TX400(S) TX500(S)	
	98511-1113-0	フォークロータ (コバシ)	外径	深耕作業		○	○	TX400(S) TX500(S)	
星 ロ ー タ	98612-3523-0	星ロータ(B) (ミヤマル)	外径39cm耕幅78cm	耕起, 砕土	○	○	○	TX300 TX400 TX500	
	98612-3623-0	星ロータ(BS) (ミヤマル)	外径39cm耕幅78cm	耕起, 砕土	◎	◎	◎	TX300-S TX400-S TX500-S	
	98612-3723-0	延長星ロータ(B) (ミヤマル)	外径39cm耕幅120cm	耕起, 砕土	○	○	○		
内 盛 り 整 形 と ド リ ー ム ロ ー タ	98612-5623-0	内盛整形(S30A) (ミヤマル)	畝幅65~75cm畝高30cm	畝盛作業	◎	◎	◎	TX300-S TX400-S TX500-S	
	98612-5723-0	内盛整形(F30A) (ミヤマル)	畝幅65~75cm畝高30cm	畝盛作業	◎	◎	◎	TX300-S TX400-S TX500-S	
	98612-5823-0	平畝整形機(13A) (ミヤマル)	畝幅70~80cm 畝高20~35cm	平畝作業	◎	◎	◎	TX300-S TX400-S TX500-S	
	98612-6023-0	横畝整形機(ミヤマル)	畝幅65~70cm 畝高25~30cm		◎	◎	◎	併用ATT 横畝ロータ	
	98612-5323-0	ドリームロータ (SR-11)(ミヤマル)	ロータ径 大 中 小 50 48 35	耕幅110cm	平高畝作り	◎	◎	◎	併用ATT 内盛り, 平畝整形機 TX300-S TX400-S TX500-S
	98612-5423-0	ドリームロータ (FSR-11)(ミヤマル)	55 53 35	耕幅110cm	平高畝作り	◎	◎	◎	併用ATT 内盛り, 平畝整形機 TX300-S TX400-S TX500-S
	98612-5523-0	ドリームロータ (FR-11)(ミヤマル)	55 53 45	耕幅110cm	平高畝作り	◎	◎	◎	併用ATT 内盛り, 平畝整形機 TX300-S TX400-S TX500-S
	98612-5923-0	横畝ロータ	外径40cm耕幅90cm	傾斜地畝盛作業	◎	◎	◎	併用ATT 横畝整形機 TX300-S TX400-S TX500-S	

※◎：操向クラッチ付のみ

●作業機とロータリの取付け

品番	ロータリ名 作業機名 品番	T ₁ -40(S)			T ₁ -55(S), T ₁ -60(S)			
		TX300 カセット ロータリ	TX300 正逆 ロータリ	RV3正逆 カセット ロータリ	RV3正逆 カセット ロータリ	RX3正逆 中耕ロー タリ42	RX3中耕 カセット ロータリ	RX3多段 ロータリ (PTO付)
		91201- 4100-0	91201- 4300-0	92201- 5500-0	92201- 5500-0	91201- 3068-0	91201- 4500-0	91201- 4700-0
92201-2510-0	溝掘りセット25, 30アッシ		○	○	○	○		○
92201-2520-0	溝掘りセット30, 35アッシ		○	○	○	○		○
98614-0126-0	土揚げ爪軸セット	○	○	○	○	○	○	
91220-5140-0	TX外盛整形板15アッシT	○					○	
91220-5150-0	TX外盛整形板15アッシW			○	○	○		○
92221-5037-0	外盛整形板17			○	○	○		○
92221-5341-0	外盛整形板20			○	○	○		○
92221-5035-0	外盛整形板24			○	○	○		○
91220-5110-0	内盛整形板25アッシT	○					○	
91220-5120-0	内盛整形板25アッシW			○	○	○		○
91220-5130-0	TX500内盛整形板兼用W			○	○	○		○
92191-1601-0	タバコロータ小畝	○		○	○		○	○
91191-0035-0	小形ラセン本体	○		○	○	○	○	○
91191-1350-0	TXロータリラセンタバコアッシE	○		○	○	○	○	○
92221-5066-0	平高畝整形板内盛140	○					○	
91220-5160-0	平高畝整形板内盛140W			○	○	○		○
92191-1810-0	平畝ロータ140E	○	○	○	○	○	○	○
92280-5051-0	汎用平畝マルチアッシ			○	○			○
91191-1310-0	TXハウ斯拉セン250アッシE	○	○	○	○	○	○	○
91191-1320-0	TXハウ斯拉セン340アッシE	○	○	○	○	○	○	○
91191-1330-0	TXハウ斯拉セン600アッシE	○	○	○	○	○	○	○
91191-1340-0	ハウ斯拉セン2型アッシ	○	○	○	○	○	○	○
92220-9017-0	平畝整形マルチF12-GTアッシ	↵					○	
92220-9107-0	平畝整形マルチF12-GT(単)	↵					○	
92191-9101-0	平畝ロータF12(単)	↵		○	○	○	○	○
92220-9025-0	平畝整形マルチF12-GWアッシ	↵		○	○	○		○
92220-9205-0	平畝整形マルチF12-GW(単)	↵		○	○	○		○
92191-9101-0	平畝ロータF12(単)	↵		○	○	○	○	○
92220-9018-0	平畝整形マルチF15-GWアッシ	↵		○	○	○		○
92220-9108-0	平畝整形マルチF15-GW(単)	↵		○	○	○		○
92191-9103-0	平畝ロータF15(単)	↵		○	○	○	○	○
92220-9021-0	平畝整形マルチF15-GTアッシ	↵					○	
92220-9201-0	平畝整形マルチF15-GT(単)	↵					○	
92191-9103-0	平畝ロータF15(単)	↵		○	○	○	○	○
92220-9034-0	小畝整形マルチB22-GWアッシ	↵		○	○	○		○
92220-9304-0	小畝整形機B2-GW(単)	↵		○	○	○		○
92191-9108-0	ハイロータB2(単)	↵		○	○	○	○	○
92280-9103-0	ハイマルチR5S(単)	↵		○	○	○	○	○
92220-9038-0	小畝整形マルチB92-GWアッシ	↵		○	○	○		○
92220-9304-0	小畝整形機B2-GW(単)	↵		○	○	○		○
92191-9201-0	ハイロータB9(単)	↵		○	○	○	○	○
92280-9103-0	ハイロータR5S(単)	↵		○	○	○	○	○
91221-8110-0	KN溝浚機				○	○	○	○
91223-3401-0	ロータリ用開閉培土板4号アッシ	○	○	○	○	○	○	○
91223-3404-0	ロータリ用S型培土板4号アッシ	○	○	○	○	○	○	○
98619-6861-0	ロータリ用S型培土板2号	○	○	○	○	○	○	○
98612-5123-0	M型培土板R1(尾輪付)	○	○	○	○	○	○	○
98612-5223-0	イエロー培土機R1(尾輪付)	○	○	○	○	○	○	○
98612-2023-0	ホワイト培土機R1(尾輪付)	○	○	○	○	○	○	○
98619-2461-0	大豆培土機SR-2(尾輪付)	○	○	○	○	○	○	○
98619-6361-0	TX麦ロータ	○				○	○	
98619-2261-0	R32ロータリプラウ3枚分割	○	○	○	○	○	○	○

主な消耗部品一覧表

●本機関係

品番	品名	適用機種
61151-6221-0	コグベルトB36	T ₁ -40・(S)
62411-6231-0	特B40Vベルト	T ₁ -55・S・SE, T ₁ -60・S・SE
61553-6221-0	ヘンソクベルト	T ₁ -55SF・SFE, T ₁ -60SF・SFE
61041-1717-0	車軸ピン	T ₁ -40・(S), T ₁ -55・(S), T ₁ -60・(S)
05516-50800	スナップピン	T ₁ -40・(S), T ₁ -55・(S), T ₁ -60・(S)
61232-5213-0	ヒッチピン	T ₁ -40・(S), T ₁ -55・(S), T ₁ -60・(S)
05515-51600	スナップピン	T ₁ -40・(S), T ₁ -55・(S), T ₁ -60・(S)
61511-4293-0	スロットルワイヤ	T ₁ -40・(S)
61551-4293-0	スロットルワイヤ	T ₁ -55・(S), T ₁ -60・(S)
61501-4216-0	主クラッチワイヤ	T ₁ -40
61511-4216-0	主クラッチワイヤ	T ₁ -40S
61541-4216-0	主クラッチワイヤ	T ₁ -55, T ₁ -60
61551-4216-0	主クラッチワイヤ	T ₁ -55S・SE, T ₁ -60S・SE
61553-4212-0	主クラッチワイヤ	T ₁ -55SF・SFE, T ₁ -60SF・SFE
61511-4295-0	操向クラッチワイヤ左	T ₁ -40S
61511-4296-0	操向クラッチワイヤ右	T ₁ -40S
61531-4295-0	操向クラッチワイヤ	T ₁ -55S・SE・SF・SFE
61551-4295-0	操向クラッチワイヤ	T ₁ -60S・SE・SF・SFE

●エンジン関係

品番	品名	適用機種
13901-6771-2	スパークプラグ	全機種
12643-0331-2	ガスケットヘッド	T ₁ -40・(S)
12653-0331-2	ガスケットヘッド	T ₁ -55・S・SE・SF・SFE T ₁ -60・S・SE・SF・SFE
12643-1452-0	ガスケットヘッドカバー	全機種
13901-1151-0	エアークリーナバッキン	全機種
12643-1108-0	エアークリーナ エレメントアッシ	全機種
12454-4316-0	フィルタエレメント	全機種
12191-6109-0	ロープアッシ	全機種

標準付属部品

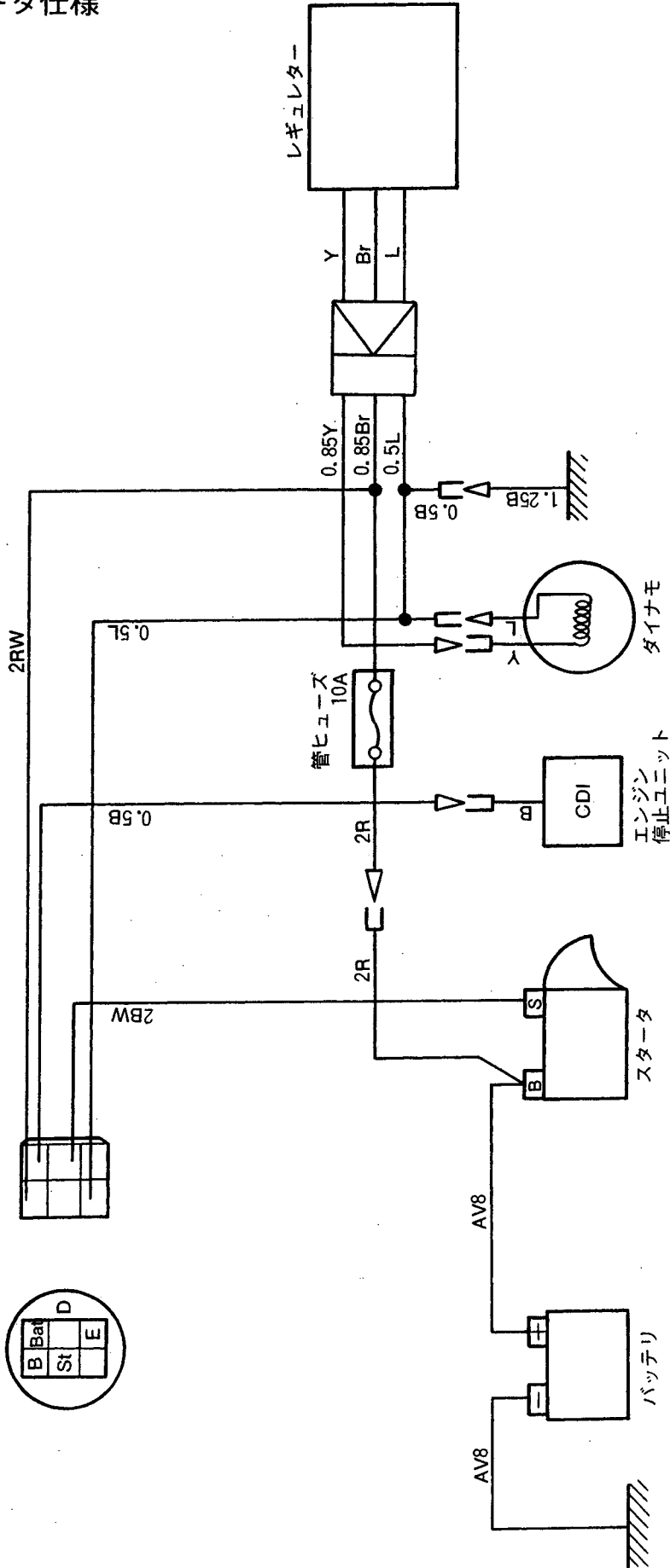
品名	数量/台	備考
10-12スパナ	1	} 本機組付部品
プラグボックス	1	
ドライバ	1	
ユニバーサルヒッチ	1	
ウエイト止めボルト	2	
ナット(M12)	4	
ボルト(M12×45)	2	} ハンドル固定用
ボルト(M10×16)	1	
取扱説明書	1	
保証書	1	
納入品安全説明書	1	

特別付属部品

品番	品名	備考
61551-8350-0	バランスウエイト完備	下記①②の部品とボルト・ナット
61041-8351-0	①ウエイト支持棒	
61441-5121-3	②バランスウエイト	5kg (61011-5121-3色違い)
61041-8346-2	プーリボス	主軸右装着 動力取出用
61041-8371-3	ホイルチューブ600	チューブ長さ 238mm
61041-8372-3	ホイルチューブ800	チューブ長さ 338mm
61441-8380-4	ユニバーサル2段ヒッチ完備	延長ヒッチ, 草地・湿田でのロータ作業
61041-8376-0	スリーブ	スリーブ長さ 50mm, カルチ車輪関係車軸取付け用
61551-8377-0	スリーブ75	スリーブ長さ 75mm
92315-1120-0	フロントウエイト完備	下記①②を組み合わせたもの
61551-8360-0	①フロントヒッチ95アッシ	ヒッチ幅 95mm
62523-8110-0	②バランスウエイトアッシ	12+8kg ヒッチピン付 (62081-8110-0色違い)
61551-6602-0	ベルト2本掛プーリアッシ	90エンジンプーリ 150プーリ B40Vベルト, ボルト T ₁ -55(S) T ₁ -60(S)
61551-6601-0	ベルト掛替えプーリアッシ	120エンジンプーリ 123プーリ ベルトオサエ T ₁ -55(S) T ₁ -60(S)

配線図

●セルスタータ仕様



●配線色表記

B	黒
L	青
Or	橙
R	赤
Y	黄
Br	茶
BW	黒地に白線
RW	赤地に白線

補修用部品の供給年限について

この製品の補修用部品の供給年限(期間)は、製造打ち切り後9年といたします。

ただし、供給年限内であっても、特殊部品につきましては、納期等についてご相談させていただく場合もあります。

補修用部品の供給は、原則的には、上記の供給年限で終了いたしますが、供給年限経過後であっても、部品供給のご要請があった場合には、納期及び価格についてご相談させていただきます。

純正部品を使いましょう

補修用部品は、安心してご使用いただける純正部品をお買い求めください。市販類似品をお使いになりますと、機械の不調や、機械の寿命を短くする原因になります。

純正アタッチメントを使いましょう

純正アタッチメントは、一番よくマッチするように研究され、徹底した品質管理のもとで生産・出荷していますので、安心して使っていただけます。市販類似品をお使いになりますと、作業能率の低下や機械の寿命を短くする原因になります。

株式会社クボタ

本	社	社：大阪市浪速区敷津東1丁目2番47号	〒556	電(06)	648-2111
東	京	社：東京都中央区日本橋室町3丁目1番3号	〒103	電(03)	3245-3111
北	海	社：札幌市中央区北3条西3丁目1番地44(札幌富士ビル)	〒060	電(011)	214-3111
東	北	社：仙台市青葉区本町2丁目15番11号	〒980	電(022)	267-9000
中	部	社：名古屋市中村区名駅3丁目22番8号(大東海ビル)	〒450	電(052)	564-5111
九	州	社：福岡市博多区博多駅前3丁目2番8号(住友生命博多ビル)	〒812	電(092)	473-2401
札	幌	店：札幌市西区西町北16丁目1番1号	〒063	電(011)	662-2121
東	京	店：名取市田高字原182番地の1	〒981-12	電(022)	384-5151
大	阪	店：浦和市西堀5丁目2番36号	〒338	電(048)	862-1121
岡	山	店：大阪市浪速区敷津東1丁目2番47号	〒556	電(06)	648-2111
福	岡	店：岡山市宍甘275番地	〒703	電(0862)	79-4511
堺	製	店：福岡市東区和白丘2丁目2番76号	〒811-02	電(092)	606-3161
宇	都	所：堺市石津北町64番地	〒590	電(0722)	41-1121
筑	波	工場：宇都宮市平出工業団地22番地2	〒321	電(0286)	61-1111
枚	方	工場：茨城県筑波郡谷和原村字坂野新田10番地	〒300-22	電(029752)	5112
堺	部	所：枚方市中宮大池1丁目1番1号	〒573	電(0720)	40-1121
宇	都	所：枚方市築港新町3丁8番	〒592	電(0722)	45-8601
筑	波	所：宇都宮市平出工業団地38-16	〒321	電(0286)	63-6336
枚	方	所：茨城県筑波郡谷和原村字坂野新田10番地	〒300-22	電(029752)	2293
北	海	所：枚方市中宮大池1丁目1番1号	〒573	電(0720)	40-1797
道	道	所：北海道札幌郡広島町字大曲186-37	〒061-12	電(011)	376-2335
株式会社クボタアグリ東北					
	秋	田事業所：秋田市寺内字大小路207-54	〒011	電(0188)	45-1601
	仙	台事業所：宮城県名取市田高字原182-1	〒981-12	電(022)	384-5151
株式会社クボタアグリ東京					
	東	京事業所：浦和市西堀5-2-36	〒338	電(048)	862-1121
	新	潟事業所：新潟市上所上1-14-15	〒950	電(025)	285-1261
株式会社クボタアグリ大阪					
	金	沢事業所：石川県松任市下柏野町956-1	〒924	電(0762)	75-1121
	名	古屋事業所：愛知県一宮市観音町1-1	〒491	電(0586)	24-5111
	大	阪事業所：大阪市浪速区敷津東1-2-47	〒556	電(06)	648-2111
株式会社クボタアグリ中四国					
	米	子事業所：米子市米原7丁目1番1号	〒683	電(0859)	33-5011
	岡	山事業所：岡山市宍甘275	〒703	電(0862)	79-4511
	高	松事業所：香川県綾歌郡国分寺町国分字向647-3	〒769-01	電(0878)	74-5091
株式会社クボタアグリ九州					
	福	岡事業所：福岡市東区和白丘2-2-76	〒811-02	電(092)	606-3161
	熊	本事業所：熊本県下益城郡富合町大字廻江846-1	〒861-41	電(096)	357-6181